

カムチベット語索多西/改那西 [Gadnagshod] 方言の方言特徴と語彙

鈴木 博之
(京都大学)

Dialectal Characteristics of Khams Tibetan Zurdoshod/Gadnagshod Dialect: Accompanied with its Vocabulary

SUZUKI, Hiroyuki
Kyoto University

Khams Tibetan Gadnagshod dialect is spoken in Zurdoshod (Suoduoxi) Township, sMarkhams (Mangkang) County, Chamdo (Changdu) Municipality, Tibet Autonomous Region, China. Its dialectal classification within Khams Tibetan has not been well examined. This article describes dialectal characteristics of the Gadnagshod dialect. First, we present its phonological aspects such as suprasegmentals, vowels, consonants, and syllable structure. Second, we describe its sound correspondences with Written Tibetan forms to characterise its dialectal features. Finally, we provide a wordlist (ca. 1900 words) of Gadnagshod Tibetan.

キーワード: チベット系諸言語, カムチベット語, 芒康県, 方言特徴, 語彙

Keywords: Tibetic languages, Khams Tibetan, sMarkhams County, dialectal features, vocabulary

1. はじめに
2. Gadnagshod 方言の音体系概観
3. Gadnagshod 方言の形式と蔵文との対応関係

1. はじめに

本稿では、中国チベット自治区昌都 [Chab-mdo]¹市芒康 [sMar-khams] 県索多西 [Zur-rdo-shod] 郷改那西 [Gad-nag-shod] 村で話されるカムチベット語 Gadnagshod 方言の音体系を紹介する。そのうち、提示した音体系に基づいて同方言の音形式とチベット文語形式（以下「蔵文」）との対照を行い、Gadnagshod 方言のチベット語方言内における位置を考察する。最後に語彙リスト（約 1900 項目）を提供する。

芒康県²の言語状況は、これまで言語学的視点から現地調査があまり行われていないこともあり、詳細が不明であった。近年の研究から、芒康県のチベット人には、カムチベット語を母語とする集団以外に、ラロン・マ語というチベット・ビルマ系の非チ

¹ チベットの地名など固有名詞で漢字で音写されているものには、[] 内にチベット文語（蔵文）形式を添える。なお、蔵文は de Nebesky-Wojkowitz (1956) に基づく転写方法を用いる。

² 芒康県の沿革は《西藏百科全書》(2005: 237–238) を参照。



ベトナム系諸言語を母語とする集団がいることが分かってきた (Tashi Nyima & Suzuki 2019, 鈴木ほか 2022)。そして、芒康県のカムチベット語も、複数の方言群に分かれることも具体的に見えてきた (鈴木 2018, Suzuki et al. 2022)。現段階における、筆者が収集・記述した芒康県内のカムチベット語の方言資料は、図 1 に示す地域のものがある。

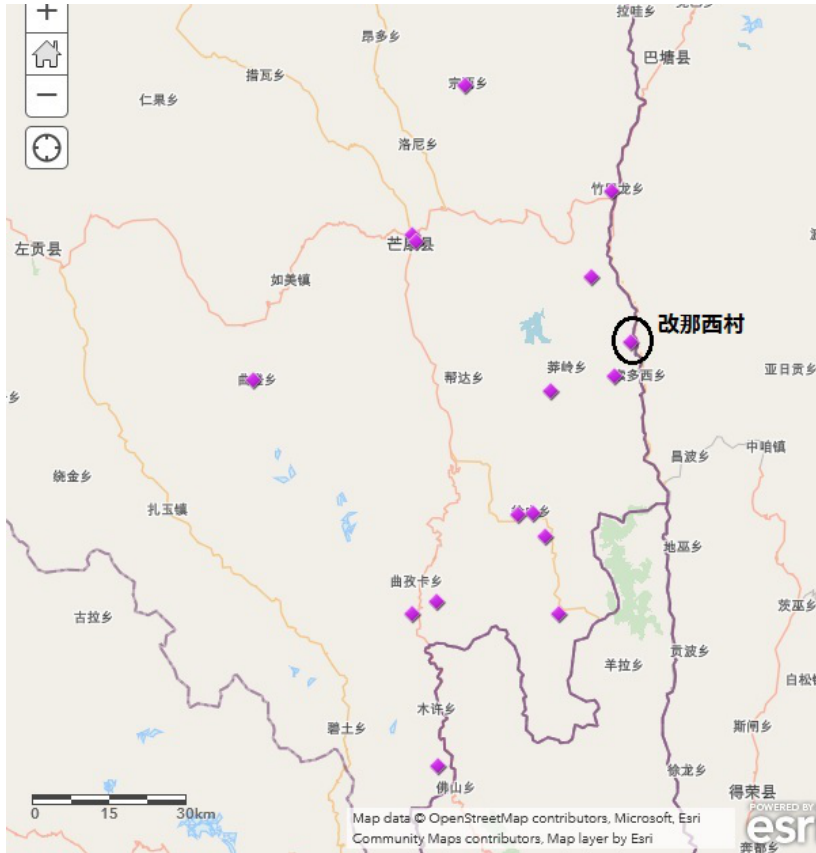


図 1 芒康県内カムチベット語の調査地点

図 1 に示した各種方言は話者同士の相互理解度が高いといえるが、それぞれに特徴があり、発音を聞けば出身が推定できるほどであるという。なお、芒康という地名とチベットの伝統的な地理区分に見られる sMar-khams-sgang は指している地域が重なる (Wylie 1962 参照) が、互いの関連およびそれと方言区分を結びつけるには不明な点が多い (Tournadre & Suzuki 2022 参照)。

本稿で扱う索多西郷のカムチベット語は、芒康県の中で金沙江沿い一帯の地域で話される方言群に分類される方言の 1 つといえる。索多西郷の交通路は金沙江向かいの巴塘 [‘Ba’-thang] 県蘇哇龍 [So-ba-nang] 郷とつながっており、芒康県内の他の地域へは巴塘県を迂回して入るか、山道を徒歩で移動することになり、日常生活の上では巴塘県とのつながりが相対的に強い。

本稿の構成

本稿の構成は、先に Tshawarong 方言の音体系を、声調・母音・子音・音節構造の順で紹介する。そののち、蔵文との対応関係に基づいて方言の特徴づけを行う。

本稿で分析する言語資料は、特に断りのない限り、筆者自身の調査によって得たものを用いる。主として記述する Gadnagshod 方言の調査協力者はツェリン・ラモ [Tshe-ring lHa-mo] さん(女性; 30代)で、索多西郷改那西村出身である。調査は2017年、雲南省香格里拉市で行った。

2. Gadnagshod 方言の音体系概観

ここではまず Gadnagshod 方言の音体系全体について、超分節音、母音、子音、音節構造の順で紹介する。なお、分節音の表記には、鈴木(2005)、朱曉農(2010)および Suzuki(2016)に基づく体系を用い、超分節音の表記には Kitamura(1977)を参考にした表記法を用いる。

2.1. 超分節音

Tshawarong 方言の超分節音はピッチの高低による、語を単位とする声調として実現され、4種が認められる。

ˉ : 高平 ˊ : 上昇 ˋ : 下降 ˆ : 上昇下降

以上に示した4つの声調の型は、最大2音節まで有効であり、3音節目以降は低平となる。

2.2. 母音

母音の舌位置による一覧は次のようである。

i	u	ɯ u
e	ə ø	o
ɛ		ɔ
a	ɑ	

各母音は長短および鼻母音/非鼻母音が弁別的である。母音の長短と鼻母音/非鼻母音は互いに独立している。

2.3. 子音

子音連続の構成要素としてのみ現れるものも含めた一覧³は次のようである。

³ ただし前鼻音にのみ用いる音標文字は除く。

		両唇	歯茎	そり舌	硬口蓋 前 後	軟口蓋	声門
閉鎖音	無声有気	p ^h	t ^h	t ^h		k ^h	
	無声無気	p	t	t		k	ʔ
	有声	b	d	d̪		g	
破擦音	無声有気		ts ^h		tɕ ^h		
	無声無気		ts		tɕ		
	有声		dz		dʒ		
摩擦音	無声有気		s ^h		ɕ ^h	x ^h	
	無声無気		s		ɕ	x	h
	有声		z		ʒ	ɣ	ɦ
鼻音	有声	m	n		ɳ	ŋ	
	無声	m̥	n̥		ɳ̥	ŋ̥	
流音	有声		l	r			
	無声		l̥				
半母音	有声	w			j		

子音連続には主として前鼻音，前気音，わたり音を含むものがある。

2.4. 音節構造

最大の音節構造（分節音の配列）は，鈴木（2005）を参照して以下のように記述する。

^cC₁GVCC

このうち C₁（主子音）と V（音節核の母音）が必須であり，C₁V を音節の最小構成とする。

先行子音^cには，前鼻音または前気音が現れる。

わたり音 G には /w, j/ が現れる。

末子音については，/w, j, ʔ, wʔ, jʔ/ が現れる。

3. Gadnagshod 方言の形式と蔵文との対応関係

チベット文語（蔵文）形式と口語形式の対応関係を探ることは，チベット語方言の特徴を分析する伝統的な手法である（西 1986，江荻 2002，張濟川 2009 など参照）。ここでの記述は，まず口語形式の初頭子音部分と母音＋末子音部分の2種に分け，次に音節全体にかかわる現象をまとめる。声調に関する議論は割愛する。また，Gadnagshod 方言を特徴づける要素について，適宜他方言の事例との対比を注記する。なお，この考察の目標は通時的な議論を行うのではなく，方言の特徴づけを行うための指標に基づいた対応関係を提示することにある。

なお，蔵文は本節における蔵文形式は括弧に入れ，イタリックで示す。チベット文字の表す音価は格桑居冕・格桑央京（2004: 379–390）を参照。

3.1. 初頭子音

Gadnagshod 方言の初頭子音の形式は，蔵文と比べると単純である。先行研究で注目されるいくつかの対応関係に着目して述べる。

3.1.1. 閉鎖・破擦・摩擦音の有声性

閉鎖・破擦・摩擦音について、蔵文で基字に先行する子音がない有声音字 *g, j, d, b, zh, z*⁴ およびそれに足字 *y, r* を伴うものは、Gadnagshod 方言の語頭においてそれぞれの調音位置の無声音に対応する。同様の基字に頭字もしくは前接字がある場合は、一律に有声音に対応する。この対応関係は広くカムチベット語にみられる関係と同じである。以下に例を挙げる。

無声音例

ˈpa^hlɔ̃ 「黄牛」(*ba glang*)
 ˈtɕjaʔ pa 「強盗」(*jag pa*)
 ˈtuʔ 「毒」(*dug*)
 ˈko: gũ 「サフラン」(*gur gum*)
 ˈtɕɔ̃ 「壁」(*gyang*)
 ˈtɕa 「鶏」(*bya*)
 ˈse: 「ごはん」(*zan*)
 ˈxo 「ヨーグルト」(*zho*)

有声音例

^hba^hlɔwʔ 「波」(*rba rlab*)
^hdzi: po 「重い」(*ljid pa*)
^hduʔ po 「悪い」(*sdug po*)
^hgo 「門」(*sgo*)
^hdza riʔ 「漢族」(*rgya rigs*)
^hzɔ̃ 「学ぶ」(*sbyang*)
^hzə 「瑪瑙」(*gzi*)
^hɣə 「四」(*bzhi*)

ただし、例外として ˈjeʔ 「する」(*byed*) がある。

蔵文で基字に先行する子音がない有声音字が語中にくる場合、有声音として実現される例もある。

ˈtɕa 「茶」(*ja*)

ˈxo: dza 「朝食」(*zhogs ja*)

摩擦音について、蔵文で基字に先行する子音がない無声音字 *s, sh* には無声有気音に対応する。先行する子音があれば無声無気音に対応する。以下に例を挙げる。

ˈs^ha 「土」(*sa*)

ˈs^hse: 「金(きん)」(*gser*)

ˈx^ha 「肉」(*sha*)

^hx^hɛ̃^mba 「肉屋」(*bshan pa*)

3.1.2. 蔵文 *sh, zh* 対応形式

蔵文 *sh, zh* 対応形式は 3.1.1 に掲げた例にも示されているが、軟口蓋摩擦音になる⁵。後続母音の舌位置によって当該子音の調音位置が若干異なる。前舌狭母音の直前では、特に硬口蓋摩擦音 [ç] に近くなるが、条件変異とみなす。以下に例を挙げる。

ˈx^hɔ: 「鹿」(*shwa ba*)

ˈxiʔ 「壊れる」(*zhig*)

ˈx^hiʔ 「しらみ」(*shig*)

ˈxwa: 「帽子」(*zhwa bo*)

⁴ 有声音字としては *dz* も含まれるが、*dz* ではじまる蔵文形式に対応する口語形式は得られていない。

⁵ このように繰り返しておくのは、Suzuki et al. (2019) にもあるように、この蔵文対応形式について、カムチベット語各種方言で異なりが大きいからである。

3.1.3. 蔵文 c, ch, j 対応形式

蔵文 c, ch, j 対応形式は 3.1.1 に掲げた例にも示されているが、前部硬口蓋破擦音になる。以下に例を挙げる。

˦tɕʰu 「水」 (<i>chu</i>)	˦dʒi: po 「重い」 (<i>ljid pa</i>)
˦tɕa 「茶」 (<i>ja</i>)	˦dʒa 「虹」 (<i>'ja</i>)
˦tɕʰi mba 「肝臓」 (<i>mchin pa</i>)	

3.1.4. 蔵文 Py 対応形式

蔵文 Py は, p, ph, b に足字 y を伴う形式を含む対応形式についていう。

Gadnagshod 方言の蔵文 Py 対応形式は 3.1.1 に掲げた例にも示されているが、基本的に前部硬口蓋破擦音になる。以下に例を挙げる。

˦tɕa 「鶏」 (<i>bya</i>)	˦tɕʰjaʔ 「掃く」 (<i>'phyag</i>)
˦tɕʰeʔ kʰa 「半分」 (<i>phyad ka</i>)	˦tɕə fiã 「砂」 (<i>bye ma</i>)

ただし、蔵文 spy, sby, dby 対応形式は前部硬口蓋摩擦音になる。以下に例をあげる。

˦ɕõ kʰo 「狼」 (<i>spyang khu</i>)	˦zɑ: kʰa 「夏」 (<i>dbyar kha</i>)
˦zõ 「学ぶ」 (<i>sbyang</i>)	

3.1.5. 蔵文 Ky 対応形式

蔵文 Ky は, k, kh, g に足字 y を伴う形式を含む対応形式についていう。

Gadnagshod 方言の蔵文 Ky 対応形式は、基本的に前部硬口蓋破擦音になる。以下に例を挙げる。

˦dʒa riʔ 「漢族」 (<i>rgya rigs</i>)	˦tɕi: ˦dzuʔ 「中指」 (<i>dkyil mdzub</i>)
˦tɕʰeʔ pa 「区別」 (<i>khyad par</i>)	˦dzoʔ pa 「速い」 (<i>mgyogs pa</i>)

ただし、蔵文 sky 対応形式は前部硬口蓋摩擦音になる。たとえば、˦ɕu: po 「酸っぱい」 (*skyur po*) のようである。

3.1.6. 蔵文足字 r を含む組み合わせの対応形式

蔵文足字 r を含む組み合わせには、Pr (=p, ph, b に足字 r を伴う形式を含む対応形式)、Kr (=k, kh, g に足字 r を伴う形式を含む対応形式)、Tr (=dr, 'dr), sr などがあるが、蔵文 sr 対応形式を除き、基本的にそり舌閉鎖音になる。以下に例を挙げる。

˦tɕe 「雲」 (<i>sprin</i>)	˦dɑ 「牛毛テント」 (<i>sbra</i>)
˦tɕja: pa 「肩」 (<i>phrag pa</i>)	˦dʒuʔ 「籠」 (<i>'brug</i>)
˦tɕ 「胸」 (<i>brang</i>)	˦tɕjaʔ 「血」 (<i>khrag</i>)

ʼtoʔ ma 「蟻」 (<i>grog ma</i>)	ʼiʰəʔ 「導く」 (<i>'khrid</i>)
ʰta 「髪」 (<i>skra</i>)	ʼtə 「尋ねる」 (<i>dri</i>)
ʰdɔ 「羽」 (<i>sgro</i>)	ʰdɔə 「鬼」 (<i>'dre</i>)
ʰd̥õ kʰõ 「宿屋」 (<i>mgron khang</i>)	

ただし、sbr の組み合わせは前気音を伴うそり舌流音 /ʱr/ に対応するものがある。たとえば、ʰru: 「蛇」 (*sbrul*) のようである。

一方、Gadnagshod 方言における蔵文 sr を含む形式の一般的な対応は前気音を伴う無声無気歯茎摩擦音である。以下に例を挙げる。

ʰsoʔ 「命」 (<i>srog</i>)	ʰsõ 「守る」 (<i>srung</i>)
--------------------------	---------------------------

まとめ

3.1.2 から 3.1.6 に記述した Gadnagshod 方言における対応関係を整理すると、以下のようになる。

蔵文形式	代表的な対応音
c/ch/j	
Ky	前部硬口蓋破擦音
Py	
ただし spy, sby, dby	前部硬口蓋摩擦音
Kr	
Pr	そり舌閉鎖音
ただし sbr	そり舌流音
sh/zh	軟口蓋摩擦音

以上に示すように、Gadnagshod 方言では、蔵文足字 y を含む形式が蔵文 c/ch/j 系列と合流し、一方で蔵文足字 r を含む形式が合流することになる⁶。Gadnagshod 方言の類型を考察するにあたって、Suzuki (2022) の雲南省のカムチベット語について同様の考察を参照できる。この記述に基づけば、Gadnagshod 方言は sDerong-nJol (得榮徳欽) 方言群と共通点が多いことが分かる。ただし、蔵文 Py 対応形式が前部硬口蓋破擦音となり、c/ch/j 対応形式と合流する点は、sDerong-nJol 方言とは一致しない。周辺のカムチベット語諸方言を見ても、蔵文 Py 対応形式が前部硬口蓋破擦音となる方言はほとんど認められない。この点で、Gadnagshod 方言を特徴づける音対応といえることができる。

一方、蔵文 c/ch/j/sh/zh 対応形式がその調音位置がどのように対応するかも注目できる。Gadnagshod 方言では、蔵文 c/ch/j 対応形式では前部硬口蓋となる一方、蔵文 sh/zh 対応形式では軟口蓋となる。雲南のカムチベット語では、蔵文 c/ch/j/sh/zh 対応形式がいずれもそり舌となる Sems-kyi-nyila (香格里拉) 方言群の諸方言があり、sDerong-nJol 方言群は蔵文 c/ch/j 対応形式では前部硬口蓋となる方言が多い一方、蔵文 sh/zh 対応形式ではほとんどの方言でそり舌となる。ただし、Gadnagshod 方言と地理的に近い地域で話される gYagrawa (羊拉) 方言では、蔵文 sh/zh 対応形式で軟口蓋

⁶ 類似の合流は sMarling (江仲) 方言に認められるが、カムチベット語の中では少ない類型である。

となるものもあり、巴塘県の諸方言など南路方言群に属する方言の多くも同様の対応関係を見せる（格桑居冕 1985, 鈴木, 友珍 2020）。

さて、ここで注目したいのは、藏文 sky, spy, sby, sbr 対応形式である。Gadnagshod 方言では、これらと他の藏文 Ky, Py, Pr 対応形式が調音方法の面で異なる音対応を見せるという特徴がある。このうち、前3者については、カムチベット語南路方言群や北路方言群にも認められる特徴である。一方で、藏文 sbr 対応形式が /^ht/ となるのは、Gadnagshod 方言に特徴的な音対応である。

3.1.7. 藏文 l, lh 対応形式

Gadnagshod 方言では、藏文 l, lh は基本的にそれぞれ /l, l/ に対応する。藏文の基字と足字 l の結合に関する対応形式は、藏文 sl が /l/ に対応する以外は、基本的に /^hl/ に対応する。以下にまとめて例を挙げる。

lā 「道」 (<i>lam</i>)	- ^h lwa: 「肺」 (<i>glo ba</i>)
l ^h u po 「体」 (<i>lus po</i>)	- ^h luu 「龍神」 (<i>klu</i>)
l̄a 「神仏」 (<i>lha</i>)	- ^h la 「魂」 (<i>bla</i>)
l̄a 「編む」 (<i>sla</i>)	- ^h lū 「風」 (<i>rlung</i>)

ただし、いくつか例外的な音対応が認められる。以下に例を挙げる。

^h doʔ 「月」 (<i>zla ba</i>)	-hā 「靴」 (<i>lham</i>)
--	-------------------------

3.1.8. 藏文基字 y 対応形式

Gadnagshod 方言では、藏文基字 y は基本的に /z/ に対応する⁷。以下に例を挙げる。

zə gə 「文字」 (<i>yi ge</i>)	- ^h za: ma 「花椒」 (<i>g.yer ma</i>)
zo: po 「カラスムギ」 (<i>yug po</i>)	- ^h zu: 「下男」 (<i>g.yog</i>)

ただし、/j/ で対応する例もある。以下に例を挙げる。

j̄u: sa 「未亡人」 (<i>yug za</i>)	j̄ō dē 「学問」 (<i>yon dan</i>)
---------------------------------	--------------------------------

まとめ

3.1.7 と 3.1.8 に記述した Gadnagshod 方言における対応関係をまとめる。藏文 l/y 対応形式を扱ったのは、鈴木 (2021) が議論するように、雲南のカムチベット語をはじめカム地域南部の諸方言でさまざまな対応関係を見せるからである。結論から述べると、Gadnagshod 方言に認められる音対応は gYagrwa 方言と酷似するのみで、他の諸方言とは異なっている。

藏文 l 対応形式が基本的に /l/ となるのは、チベット系諸言語に広く認められる対応関係であるが、たとえば周辺で話される sDerong-nJol 方言群の多くの方言では

⁷ この音対応の類型とその地理的分布については、鈴木 (2021) を参照。

/j/ に対応する。この対応関係は gYagrwa 方言の一部の語にも認められる。ただし、Gadnagshod 方言では /j/ に対応する形式は記録されていない。

これに対し、蔵文 y 対応形式が /z/ となるのは、チベット系諸言語において有標である。無標と言うべき音対応は /j/ である。ただし、Gadnagshod 方言の周辺で話されるいくつかの方言、たとえば sDerong-nJol 方言群や Chaphreng (郷城) 方言群 (鈴木 2007) の諸方言では、蔵文 y 対応形式が /z/ や /z/ となるものが認められる。これらの方言では、通例蔵文 l 対応形式が /j/ となるものが多く、Gadnagshod 方言のように、蔵文 l 対応形式が /l/ で蔵文 y 対応形式が /z/ という関係は gYagrwa 方言以外に認められない (鈴木 2021)。

3.1.9. 蔵文 ny/my 対応形式

蔵文 ny/my 対応形式は、基本的に前部硬口蓋鼻音となるが、一部の語では歯-歯茎鼻音 /n/ となる。以下に例を挙げる。

前部硬口蓋鼻音の例

ᶿna 「魚」 (*nya*)

ᶿᶿa: 「地獄」 (*dmyal ba*)

ᶿᶿi ᶿdzə 「かわいそうな」 (*snying rje*)

歯-歯茎鼻音の例

ᶿne rī 「親戚」 (*nye ring*)

ᶿno 「買う」 (*nyo*)

ᶿᶿē 「狂う」 (*smyon*)

この対応関係を取り上げるのは、鈴木 (2018) や Suzuki et al. (2022) が指摘するように、芒康県のカムチベット語には当該対応形式が /n/ になり、結果 /ᶿ/ が音体系に認められない方言が存在するからである。/n/ に対応するのはチベット系諸言語として有標である。Gadnagshod 方言では、確かにこの対応形式が /n/ となるものがあるが、語によって /ᶿ/ があるため、音体系上前部硬口蓋鼻音が認められる⁸。

3.1.10. 前鼻音を含む子音連続

Gadnagshod 方言の前鼻音を含む子音連続については、前鼻音要素に後続する子音に無声有気音と有声音の2種が認められる。前鼻音に対応する蔵文の前接字には ' と m の2種があるが、口語形式では鼻音部と後続子音は常に調音点を同じくする。以下に例を挙げる。

ᶿᶿbeʔ 「呼ぶ」 (*'bod*)

ᶿᶿgo 「頭」 (*mgo*)

ᶿᶿdzu: 「指」 (*mdzub*)

ᶿᶿdo: pa 「牧民」 (*'brog pa*)

ᶿᶿkʰe: 「つむぐ」 (*'khal*)

ᶿᶿtʰa 「端」 (*mtha'*)

ᶿᶿtsʰə fīā 「双子」 (*mtshe ma*)

ᶿᶿtʰeʔ ᶿᶿtʰeʔ 「横の」 (*'phred 'phred*)

⁸ 芒康県内を除いて、Gadnagshod 方言の周辺に同様の音対応を見せる方言は見当たらない。一方、芒康県のその他の方言のように、当該形式が一律 /n/ に対応するチベット系言語は散見され、ミャンマーで話される Sangdam 方言 (鈴木 2012a) や甘粛省で話される Braghoglong 方言 (鈴木 2012b) などがある。ただし、いずれの方言の地点も Gadnagshod 方言の分布域から離れている。この点において、Gadnagshod 方言は芒康県内の方言との共通の改新をもつといえる。

3.2. 蔵文母音字＋後接字の組み合わせの対応形式

蔵文母音字＋後接字の組み合わせに関する基本的な対応関係は、以下のように示すことができる⁹。

V\C	#/'	b	d	g	m	n	ng	r	l	s
a	a	awʔ / ɔwʔ	ɛʔ / eʔ	jaʔ / aʔ	ã	ẽ	ã	ɛ:	e:	ɛ:
i	ə	iʔ	əʔ / eʔ	iʔ	õ	õ	ĩ / ẽ		i:	i:
u	u	uʔ	uʔ	uʔ	ũ / õ	ũ	õ	u:	u:	u:
e	e / ə	eʔ	eʔ	eʔ / jaʔ		ẽ	ẽ	e:	e:	e:
o	o	oʔ	oʔ	oʔ	õ / ã	õ	õ	u:	o:	o:

以上のうち、蔵文の後接字 b, d, g を伴う形式に対応する口語形式は声門閉鎖音を伴い、後接字 m, n, ng を伴う形式に対応する口語形式には鼻母音が現れ、後接字 r, l, s を伴う形式に対応する口語形式には長母音が現れるというのが主たる対応関係である。

母音＋音節末形式の音対応は以上のようにまとめられるが、これは1つの主要な傾向を示すとどまる。また、語中と語末で対応関係が異なる場合もあるが、詳細は省略する。以下に、語末に現れる具体例をあげる。

蔵文開音節形式（#, ' の場合）の音対応例は、以下のものである。

- ^h ta 「髪」 (<i>skra</i>)	- ^h ne 「火」 (<i>mye</i>)
- ⁿ da 「矢」 (<i>mda'</i>)	- ^h oʔ lə 「鋸」 (<i>sog le</i>)
- ^r ə 「山」 (<i>ri</i>)	- ⁿ go 「頭」 (<i>mgo</i>)
- ^h te ^h u 「水」 (<i>chu</i>)	

蔵文後接字が閉鎖音字（b, d, g の場合）の音対応例は、以下のものである。

- ^r pawʔ 「落ちる」 (<i>babs</i>)	- ^r peʔ 「チベット」 (<i>bod</i>)
- ^h k ^h ɔwʔ 「針」 (<i>khab</i>)	- ^r phjaʔ 「ぶた」 (<i>phag</i>)
- ^r teʔ 「ノート」 (<i>deb</i>)	- ^r taʔ 「岩石」 (<i>brag</i>)
- ^r loʔ 「教える」 (<i>slob</i>)	- ^h miʔ 「目」 (<i>dmig</i>)
- ^h keʔ 「声」 (<i>skad</i>)	- ⁿ duʔ 「雷」 (<i>'brug</i>)
- ^h te ^h eʔ 「拭く」 (<i>'phyid</i>)	- ^h soʔ 「命」 (<i>srog</i>)
- ⁿ te ^h əʔ 「導く」 (<i>'khrid</i>)	

蔵文後接字が鼻音字（m, n, ng の場合）の音対応例は、以下のものである。

- ^r lā 「道」 (<i>lam</i>)	- ^h nē 「押さえる」 (<i>gnon</i>)
- ^r tā 「熊」 (<i>dom</i>)	- ^h tā 「平原」 (<i>thang</i>)
- ^h te ^h ẽ ^h zẽ 「肉食獣」 (<i>gcan gzan</i>)	- ^h x ^h i 「薪」 (<i>shing</i>)
- ^r mō 「熟れる」 (<i>smin</i>)	- ^h ẽ 「心臓」 (<i>snying</i>)
- ^h dū 「七」 (<i>bdun</i>)	- ⁿ ō ^h nō 「少ない」 (<i>nyung nyung</i>)

⁹ 行見出しが蔵文形式の母音字、列見出しが蔵文形式の後接字、それ以外の部分が Gadnagshod 方言の母音＋音節末形式である。また、本節内で#は後接字が存在しないことを示す。

ˈkwō^htī 「屋根」 (*khang steng*)
 ˈh̥tō tʰjaʔ 「千」 (*stong phrag*)

蔵文後接字がその他の子音字 (r, l, s の場合) の音対応例は、以下のようである。

ˈmɛ: 「バター」 (<i>mar</i>)	ˈ ^h ŋu: 「銀」 (<i>dngul</i>)
ˈ ^h ku: 「送る」 (<i>skur</i>)	ˈmiʔ x ^h e: 「めか ^h ね」 (<i>mig shel</i>)
ˈ ^h se: 「金 (きん)」 (<i>gser</i>)	ˈ ^h k ^h ø: 「沸く」 (<i>khol</i>)
ˈ ^h k ^h u: 「移動する」 (<i>'khor</i>)	ˈrɛ: 「布」 (<i>ras</i>)
ˈpe: 「羊毛」 (<i>bal</i>)	ˈ ^h ni: 「二」 (<i>gnyis</i>)
ˈ ^h da ^h tɕi: 「中旬」 (<i>zla dkyil</i>)	ˈ ^h pø: 「線香」 (<i>spos</i>)
ˈru: 「腐る」 (<i>rul</i>)	

母音+末子音部分について、方言学の視点から見ると、Gadnagshod 方言でもっとも際立つ特徴は蔵文 ag 対応形式である。この形式はほぼ規則的に /jaʔ/ となり、わたり音 /j/ が現れ、かつ母音が前舌の /a/ が現れる点に注目できる¹⁰。

3.3. 音節を超えて現れる特徴

Gadnagshod 方言において、注目すべき音節を超えて現れる特徴には2点ある。それは音節の縮約と語頭の子音における有気音の無気音化である。

音節の縮約については、多くのチベット系諸言語で認められるものであるが、Gadnagshod 方言では縮約を起こす語が比較的多いと考えられる¹¹。

一方で、音節初頭における複音節語に由来する形式の初頭子音について、有気音の無気音化が観察されることは、明確に地域特徴であることを示している。この現象は鈴木 (2011) で報告し、鈴木 (2013) で特定の韻律構造による音変化であることを議論した。また、Suzuki (2017) で、チベット文化圏東部における当該現象の分布地域がカム南部の金沙江流域の諸方言に限られることを明らかにした。

3.3.1. 音節の縮約

Gadnagshod 方言では、2音節が縮約し1音節語になっている例が複数認められる。そのほとんどの例において、縮約後の音節の母音が /o:/ もしくは /a:/ で現れている。たとえば以下のようなものである。

ˈnā: / ˈnāwā: 「太陽」 (<i>nyi ma</i>)	ˈtɕwa: 「ねずみ」 (<i>byi ba</i>)
ˈtja: 「埃」 (<i>thal ba</i>)	ˈ ^h lo: 「キバノロ」 (<i>gla ba</i>)
ˈ ^h lwa: 「肺」 (<i>glo ba</i>)	ˈkɔ: 「柱」 (<i>ka ba</i>)

縮約するかどうかは語ごとに決まっている。ただし、上の「太陽」のように、縮約時に G の位置にわたり音が含まれるかどうかによれが認められる語がある。

¹⁰ Gadnagshod 方言の周辺で話される諸方言では、多くが /aʔ/ というように、後舌の /a/ が現れ、わたり音も出現しない。類似の音対応としては、巴塘県の Sowanang (蘇哇龍) 方言などにおける /ɛʔ/ や /jɛʔ/ といった音対応を挙げることができる。母音が前舌の特徴を示すだけでなく、わたり音も現れ、Gadnagshod 方言と非常に近い音対応であるといえ、おそらくこれらは音変化の過程を表している可能性が高い。蔵文 ag の対応形式の中には、強い前舌母音の性質を伴う形式があり、わたり音も含みうると音対応が一定の地域で発生したということになる。

¹¹ 縮約はカム南部の諸方言に広く認められる現象である。このため、この特徴で方言の類型を明らかにすることは困難である。

3.3.2. 有気音の無気音化

Gadnagshod 方言では、2音節形式に由来する語の一部に、初頭音節の主たる子音が有気閉鎖・破擦音であるとき、当該音が無声無気音で発音される語がある。これは縮約した1音節語にも現れる場合がある。

ˈt̪ɔ̃ t̪ɕʰu 「松脂」 (*thang chu*)

ˈt̪ɕu d̪õ 「井戸」 (*chu dong*)

ˈkwõ^mba 「家」 (*khang ba*)

ˈtse: m̪õ 「とげ」 (*tsher ma*)

ˈtja: 「埃」 (*thal ba*)

ˈkɔ: 「雪」 (*kha ba*)

なお、無気化するかどうかは語ごとに決まっている¹²。

¹² 加えて、この現象は方言ごとに有気音の無気音化の規則性における違いが存在することが分かっている。これまでの研究では、この現象が認められる範囲が得榮県までであったが、同様の現象がさらに北の地域の方言にも認められるということになる。

分類語彙 1900

配列は華侃 主編 (2002) に準拠し¹³、名詞 (天文地理、人体、人物、家畜、その他の動物、植物、食物、衣料装飾、住居、生活用具、その他道具、文化教育、抽象物、位置方角、時間)、数字、数量詞、代名詞、形容詞、動詞の順である。

天文地理

天	ˈnā	洞窟	ʔaʔ dō
太陽	ˈnā: / ˈnāwā:	洞穴	ˈtō
光	ˈwəʔ	川	ˈtɕʰu
月	ˈnɔʔ	湖	ˈnʰtsʰo
星	ˈka: ma	海	ˈdza nʰtsʰo
流星	ˈka: ˈda	渡し場	ʔu kʰa
天気	ˈnā ˈxi:	貯水池	ˈdzī
雲	ˈtɕ	池	ˈdzī
雷	ˈɖuʔ	溝	ˈka
風	ˈlū	井戸	ˈtɕu dō
雨	ˈtɕa: ba	杭	ˈtō
虹	ˈdza	土手	ˈtɕu rjaʔ
雪	ˈkɔ:	道	ˈlā
雹	ˈsʰə fia	平原	ˈtʰā
霜	ˈpa fiō	沼	ˈnā kʰa
露	ˈse: pa	土	ˈsʰa
霧	ˈma: hū / ˈmuʔ pa	畑	ˈsʰa yī
氷	ˈtɕo rō	水田	ˈtɕʰu yī
火	ˈne	乾燥地	ˈrə yī
煙	ˈtə fia	農区	ˈrō sʰa
電気	ˈlɔʔ	牧区	ˈɖo: pa
空気	ˈwuʔ	半農半牧	ˈrō ma ˈɖoʔ
蒸気	ˈlɔ pa	石	ˈdɔ
旱魃	ˈtʰɛ ˈmba	砂	ˈtɕə fiā
水害	ˈtɕʰu loʔ	埃	ˈtja:
世界	ˈdzā ˈlī	泥	ˈdā ˈmbjaʔ
地	ˈsʰa	水	ˈtɕʰu
山	ˈrə	波	ˈba ˈlɔwʔ
尾根	ˈla	泉	ˈtɕu ˈgo
谷	ˈlū ˈmba	温泉	ˈtsʰa: tɕʰu
がけ	ˈkɛʔ pa	森	ˈnja: rə
岩石	ˈtʰaʔ	草地	ˈpō

¹³ ただし一部個別例について補足したのものも含む。

鉱石	- ^h te: ^{fi} do / - ^h tejʔ
金	- ^h se:
銀	- ^{fi} ɲu:
銅	ʔ ^{ri} jaʔ
鉄	- ^h tɕjaʔ
ダイヤ	- ^{fi} do p ^h a lā
鉛	ʔ ^x a nə
さび	- ^h t ^s a
アルミ	- ^h a jō
瑪瑙	^{fi} zə
黄銅	ʔ ^{ri} jaʔ
鋼	- ^t h ^o
煤	ʔ ^s h ^ə : / ^{fi} do s ^h ə:
炭	ʔ ^s h ^ə fi ^a
磁石	- ^{fi} do k ^h ɔʔ lē
場所	ʔ ^s h ^a ^{fi} nə:

長江	^ɳ ɕə tɕ ^h u
黄河	- ^{fi} ma tɕ ^h u
ラサ	- ^l a s ^h a
ユー	- ^{fi} wu: ^h tsā
カム	- ^k hā
アムド	- ^ʔ a ⁿ do
ポタラ宮	- ^p u ta la
クンブム	- ^h ku mū
ラプラン	^{fi} la dʒ
西寧	ʔ ^s ə lī
町	ʔō tɕ ^h e:
通り	^h sā lā / ^{fi} dza ruʔ
村	ʔō t ^s h ^o
橋	ⁿ dzā ^m ba
人家	ʔ ^t u k ^h a
故郷	ʔ ^p h ^a ju:

人体

体	ʔ ^l u ^h po
頭	- ^ɳ go
髪	- ^h t ^a
お下げ	- ^h t ^a rə ʔ ^r e: pa
額	ʔ ^h ə: pa
眉毛	- ^{fi} mi: ^h p ^u
睫毛	^{fi} dzə ma
目	- ^{fi} miʔ
鼻	- ⁿ a
鼻の穴	- ⁿ a k ^h ū
耳	- ^{fi} na
顔	ʔ ^k h ^a ⁿ a
ほほ	^ɳ ɕā ^m ba
口	- ^k h ^a
唇	ⁿ tɕu k ^h ō
あごひげ	ʔ ^k h ^a ^h p ^u
もみあげ	ʔ ^{fi} dza / ^{fi} dza wo
あご	ʔ ^m e: nə
首	- ^h kə
肩	ʔ ^h ja: pa
背	^{fi} ge: pa
脇	^ɳ t ^h ē k ^h ō
胸	ʔō

乳房	ʔ ⁿ wā:
乳	ʔ ^{fi} wā:
腹	- ^h twā:
へそ	- ^h tu:
腰	- ^h ke: pa
尻	- ^h tɕə ^ɳ go
太もも	^{fi} la
ひざ	ʔ ^p u: mo
下腿	ʔ ⁿ a
足	^h kwā ^m ba
腕	^h pū ^m ba
ひじ	ʔ ^t u t ^s h ^u
手	ʔ ^l jaʔ ka
腕	ʔ ^l ja: t ^s h ⁱ ʔ
指	ⁿ dzu:
手のひら	ʔ ^l ja ⁿ t ^h i:
親指	ⁿ t ^h e mō
中指	^h tɕī: ⁿ dzuʔ
小指	ⁿ dzuʔ tɕ ^h ū
爪	ʔ ^s h ^e : mo
指紋	- ⁿ t ^s h ^o
拳	- ^k u t ^s h ^u ʔ
男性器	ⁿ dze

女性器	ʰtu	心臟	ˀn̄ē
胎盤	ˀpu roʔ	肝臟	ˀn̄t̄ɕʰɪ m̄ba
皮膚	ˀxʰa ʰpjaʔ	脾臟	ˀn̄tsʰe: ba
しわ	ˀt̄ɕ:	腎臟	ˀn̄ge: lu
あざ	ˀm̄ja:	胆嚢	ˀn̄t̄ʰe: pa
傷	ˀn̄ma	胃	ˀpʰo wa
傷口	ˀn̄ma kʰa	腸	ˀn̄dz̄wā:
しみ	ˀn̄ma ˀdz̄i:	恥骨	ˀn̄t̄ɕə ʱgo
血	ˀt̄ʰjaʔ	膀胱	ˀpu sʰu
筋肉	ˀn̄dz̄ɕ: pa	大便	ˀn̄t̄ɕjaʔ ka
脈	ˀn̄tsa	小便	ˀn̄t̄ɕō
脳	ˀn̄le: pa	屁	ˀn̄t̄ɕ̄
骨	ˀru: pa	汗	ˀn̄ŋũ t̄ɕʰu
脊椎	ˀn̄ge: tsʰiʔ	痰	ˀkʰa luʔ / ˀn̄ge: luʔ
肋骨	ˀn̄tsə fiã	つば	ˀkʰa t̄ɕʰu
関節	ˀtsʰiʔ	鼻水	ˀn̄ãʔ
骨髓	ˀn̄kō	涙	ˀn̄miʔ t̄ɕʰu
歯	ˀsʰo	膿	ˀn̄njaʔ
犬歯	ˀn̄t̄ɕʰja:	声	ˀn̄kɛʔ
舌	ˀn̄t̄ɕə lə	死体	ˀro
口蓋	ˀn̄kē	命	ˀn̄soʔ
喉	ˀm̄i pa	寿命	ˀtsʰə
肺	ˀn̄lwa:		

人物

人	ˀmə	男女	ˀn̄ɕe: ˀpō:
人民	ˀmə ˀmã	少年	ˀpʰo ʰse:
平民	ˀmə sʰe:	少女	ˀmo ʰse: / ˀpō:
チベット人	ˀpə: riʔ	公務員	ˀle: t̄ɕeʔ
漢族	ˀn̄dza riʔ	専門家	ˀn̄kʰɛ: pa
蒙古族	ˀsʰoʔ po	商人	ˀn̄tsʰō m̄ba
回族	ˀkʰa t̄ɕʰə	医者	ˀm̄ē m̄ba
半漢半蔵	ˀn̄dza ma ˀpəʔ	農民	ˀxi m̄ba
外国人	ˀɕʰə ˀdz̄ɛ: wa	軍人	ˀn̄mjaʔ mə
大人	ˀsʰã ˀz̄ɕ:	牧民	ˀn̄d̄o: pa
子供	ˀtu:	牧人	ˀn̄dz̄u:
赤ん坊	ˀtu: ˀn̄ma: ke	大工	ˀxʰɪ ˀzo
老人	ˀmə ˀḡē	鍛冶屋	ˀŋgo:
老婦人	ˀn̄ḡē mo	船大工	ˀtu pa
男	ˀn̄ɕe: pa	狩人	ˀn̄ŋō m̄ba
女	ˀpō: n̄ə t̄ɕa	料理人	ˀma dz̄ē

英雄	ˈpa wo	知り合い	ˈŋo xʰe:
女英雄	ˈpa mo	知らない人	ˈmə ʰdʒu: me / ˈmə tɕʰa: me
独身	ˈmə ʰtɕɔ̃	下男	ˈfi ʒu:
翻訳家	ˈkɛʔ ʰdʒu:	下女	ˈfi ʒu: mo
代表	ˈtsʰawʔ	祖先	ˈpʰa me:
こじき	ˈhɔ̃ ʰzɛ̃ / ˈhɔ̃ ʰmbo	祖父	ˈʔɔ̃ ne
泥棒	ˈkɯ ma	祖母	ˈʔa ji:
強盗	ˈtɕjaʔ pa	父	ˈpʰa
病人	ˈnɛʔ pa	母	ˈma
仇	ˈfi ɖa	両親	ˈpʰa ma
王	ˈfi dʒa ʰbo	息子	ˈpu
皇帝	ˈkɔ̃ ma	息子の嫁	ˈfi na ma
官	ˈh pɔ̃	娘	ˈpɔ̃:
首領	ˈu go pa	娘婿	ˈpu tʰɔ̃
友人	ˈru:	孫息子	ˈtsʰa wo
お供	ˈu dɔ ru:	孫娘	ˈtsʰa mo
教師	ˈfi gɛ̃	兄	ˈda da
仕立て屋	ˈtsʰɛ̃ ʰzu:	姉	ˈnɛ̃ ʰga
靴屋	ˈhã ʰzu ji	父の兄	ˈʔa kʰu
石屋	ˈfi dɔ ʰzu ji	父の弟	ˈʔa kʰu
肉屋	ˈh xɛ̃ ʰba	甥	ˈtsʰa wo
俗人	ˈmə ʰɕa	兄弟	ˈpu ʰpũ
四肢障害者	ˈh kɔ̃ tɕoʔ	姉妹	ˈpɔ̃ ʰpũ
盲人	ˈfi miʔ lɔ̃ / ˈlɔ̃ wa	母の兄弟	ˈxɔ̃ ʰmbo
聾啞者	ˈfi ɔ̃ ʰba / ˈfi na fi ɔ̃	父の姉妹	ˈʔa nɔ̃
禿げの人	ˈu go ʰmɛ:	家族	ˈnɔ̃ mɔ̃
あばたのある人	ˈm ba tsʰaʔ	親戚	ˈne ri
猫背の人	ˈfi gu: gu	夫	ˈtɕe: pa
ばか者	ˈh kuʔ pa	妻	ˈn dɛ: zã
口唇裂	ˈkʰa xʰo	継母	ˈfi tɕʰo ma
狂人	ˈnɔ̃ ʰba	未亡人	ˈju: sa
どもる人	ˈkʰa ʰdiʔ	子なしの女性	ˈro: tɕʰɛʔ
口の利けない人	ˈla lo	双子	ˈtsʰə fiã
主人	ˈfi da: po	私生児	ˈtɕi ruʔ
客	ˈu dɔ̃ ʰba	孤児	ˈta tʰuʔ

家畜

家畜	ˈkʰɛ: ma	ヤク	ˈfi jaʔ
牛	ˈsoʔ	めすヤク	ˈu dɔ̃
黄牛	ˈpa ʰlɔ̃	子なしのめすヤク	ˈtɕa ma
水牛	ˈma he	ゾ (ヤクと牛の交配種のおす)	ˈn dzo

めすゾ	ˀ ⁿ dzō:	らくだ	ˀ ^{fi} ɲa mō
子牛	ˀ ⁱ pi:	ぶた	ˀ ^p hja?
乳牛	ˀ ^{fi} yō ma	めすぶた	ˀ ^{mo} p ^h ja?
湿牛糞	ˀ ^h tɕə wa / ˀ ^h tɕewa:	おすぶた	ˀ ^{ph} o p ^h ja?
角	ˀ ⁱ ro wo	子ぶた	ˀ ^{pe} ru?
ひづめ	ˀ ^{fi} mi: pa	ぶた糞	ˀ ^p hja? lu?
皮	ˀ ^h pja:	犬	ˀ ^h tɕə
毛	ˀ ^h pu	めす犬	ˀ ^{tɕə} mo
毛の色	ˀ ^h pu k ^h a	獵犬	ˀ ^x h a tɕə
尾	ˀ ^{fi} ɲā:	犬糞	ˀ ^{tɕə} h ^h tɕja?
馬	ˀ ^h ta	猫	ˀ ^l ə lə
子馬	ˀ ^h tu:	うさぎ	ˀ ⁱ rō:
おす馬	ˀ ^h ta p ^h o	鶏	ˀ ^{tɕə}
めす馬	ˀ ^{fi} gəʔ ma	おんどり	ˀ ^{tɕə} ho
馬糞	ˀ ^h ta lu?	めんどり	ˀ ^{tɕə} fiō
羊	ˀ ⁱ ra lu?	ひよこ	ˀ ^{tɕu} ru?
綿羊	ˀ ⁱ lu? / ˀ ^l u?	翼	ˀ ^h xoʔ pa
山羊	ˀ ⁱ ra	羽	ˀ ^{fi} də
羊毛	ˀ ⁱ pe:	鶏糞	ˀ ^{tɕə} h ^h tɕja?
羊糞	ˀ ⁱ ra h ^h tu?	鴨	ˀ ^{tɕ} h ^h u dza / ˀ ⁱ ɲō pa
騾馬	ˀ ^t u:	がちょう	ˀ ⁱ ɲō pa
ロバ	ˀ ^h tɕo:	鳩	ˀ ^{pu} rō

その他の動物

草食獣	ˀ ⁱ ra dja?	野ロバ	ˀ ^h tɕō
肉食獣	ˀ ^h tɕɛ̃ ˀ ^{fi} zɛ̃	かわうそ	ˀ ^h sā
虎	ˀ ^h tja?	ヤマアラシ	ˀ ^p hja? ˀ ^{fi} gəʔ
獅子	ˀ ^h sō ˀ ⁱ gə	ハリネズミ	ˀ ^{fi} gō
龍	ˀ ⁿ qu?	ねずみ	ˀ ^t ewa:
爪	ˀ ^h sɛ̃ mo	土ねずみ	ˀ ^{fi} o ra
猿	ˀ ^h tɕu: ʔa gə	ねずみ糞	ˀ ^{tɕə} h ^h tu?
象	ˀ ^{fi} lō m ^{bo} tɕ ^h ɛ̃	狼	ˀ ^h çō k ^h o
野牛	ˀ ⁿ qu	狐	ˀ ⁱ wa
豹	ˀ ^{fi} zi?	山猫	ˀ ^{fi} zə
熊/パンダ	ˀ ^t ā	鳥	ˀ ^{tɕə} / ˀ ^{tɕu:}
ヒグマ	ˀ ^{tɕ} əʔ mō / ˀ ^t ā tɕəʔ	鳥の巢	ˀ ^{tɕu:} ts ^h ō
いのしし	ˀ ^p hja? ˀ ^{fi} gəʔ	鳥糞	ˀ ^{tɕə} h ^h tɕja?
鹿	ˀ ^x ɔ:	鷹	ˀ ^{fi} gəʔ
黄羊	ˀ ^{fi} go wa	とんび	ˀ ^t h a
キバノロ	ˀ ^{fi} lo:	はやぶさ	ˀ ^h lja?
麝香	ˀ ^{fi} la: h ^h tɕə	ハゲタカ	ˀ ^{fi} gəʔ

ふくろう	ˈfiu: ka
ツバメ	ˈhʰtɕũ ka
野生の雁	ˈŋõ pa
カササギ	ˈhʰɕa ˈga
からす	ˈtɕa roʔ
めじろ	ˈre dza
鸚鵡	ˈne tsə
啄木鳥	ˈxʰɪ ˈhʰtʰɑʔ kə mə
カッコウ	ˈku ku / ˈkʰu zuʔ
孔雀	ˈfi mõ dza / ˈfi mɔ ja
亀	ˈru: bəʔ
蛇	ˈfi ru:
蛙	ˈfi bja:
魚	ˈna
虫	ˈmbu
カメムシ	ˈŋdɕə xʰiʔ

蚤	ˈfi dzwa:
しらみ	ˈxʰiʔ
ハエ	ˈfi rɔ: njaʔ
アブ	ˈhʰtɕaʔ ˈmbu / ˈxʰa ˈmbu
蚊	ˈmbu lū
蜘蛛	ˈfi dza ˈka ra
蜘蛛の糸	ˈka tsʰõ
ムカデ	ˈtõ dõ wa
ミミズ	ˈmbu mɛ:
蟻	ˈtoʔ ma / ˈfi dza ˈfi dõ toʔ ma
蟻塚	ˈfi dõ tsʰõ
ミツバチ	ˈfi rõ ˈmbu
とんぼ	ˈfi la ma ma ne
蝶	ˈfi go xʰu tɕiʔ leʔ
さそり	ˈfi diʔ pa ra dza

植物

木	ˈxʰɪ ˈfi dõ
枝	ˈxʰɪ ljaʔ
苗	ˈxʰɪ tʰuʔ
幹	ˈxʰɪ ˈfi dõ
根	ˈhʰtsa wa
葉	ˈlwã:
花	ˈmə ˈfi doʔ
芯	ˈnõ niʔ
柳	ˈfi dzʰtɕõ / ˈhʰtɕõ ma
柏	ˈxʰuʔ pa
松	ˈfi dõ xʰɪ
松脂	ˈtõ tɕʰu
茶の木	ˈtɕa xʰɪ
梅檀	ˈtsɛ dɛ
竹	ˈŋjã:
とげ	ˈtse: mõ
果物	ˈxʰɪ toʔ
桃	ˈkʰã ˈmbu
梨	ˈle
柿	ˈʔa: mə ˈŋdɕe: bu
ぶどう	ˈfi gũ:
はすの花	ˈpɛ: ma
冬虫夏草	ˈmbu

サフラン	ˈko: gũ
サトウキビ	ˈpu rã xʰɪ
胡桃	ˈhʰta: ga / ˈhʰta:
穀物	ˈlo toʔ
食料	ˈŋdɕu riʔ
米	ˈŋdɕe:
種	ˈsʰõ:
穂	ˈŋtʰo fiã
稲	ˈŋdɕe: sʰoʔ
玄米	ˈŋdɕu la
小麦	ˈto
大麦	ˈsʰe fia
カラスムギ	ˈzo: po
青稞（裸麦の一種）	ˈnɛ:
麦の殻	ˈmwa dza
とうもろこし	ˈta ˈmbuʔ
綿	ˈhʰsɛ ˈmbu:
大麻	ˈsʰa ma ra dza
野菜	ˈŋõ tsʰɛ:
大根	ˈlu fiu
唐辛子	ˈfi dza ˈfi geʔ
たまねぎ	ˈtsõ
にんにく	ˈfi go wa

しょうが	^{-h} tʃa ga	えんどう	^{-h} sē ma
白菜	ⁿ do rē	落花生	^{-h} ʃa ^h ta ga
ジャガイモ	^{-h} ʃa gə ɲa	ゴマ	⁻ tiʔ
食用種子	⁻ kwa	草	^{-h} tsa
豆	^{-h} sē ma	きのこ	^ʃ pə x ^h a
大豆	^{-h} sē ma ^ʃ s ^h e: s ^h e:	人参果	^ʃ to wā
蚕豆	^ʃ dza ^h sē	ひまわり	^ʃ ɲā: mə ^ʃ doʔ

食物

ごはん	^ʃ sē / ^ʃ sē:	初乳	^ʃ fiə ^h tə
粥	⁻ⁿ dʒe: t ^h uʔ	チーズケーキ	⁻ t ^h uʔ
小麦粉	^ʃ tu ^h tsā	ツァンパ (炒った大麦の粉末)	^h tsā m ^h ba
豆粉	^{-h} sē ^h tsā	牛肉	^ʃ nə x ^h a
モモ (ぎょうざの一種)	^ʃ moʔ moʔ / ^{-h} sē	ソーセージ	^ʃ nō t ^h oʔ
^h poʔ		塩	⁻ ts ^h a
麺	^ʃ tuʔ pa	砂糖	^ʃ pu rā
蒸しパン	⁻ po: tsə	氷砂糖	^{-x} h ^e : pu rā
餃子	⁻ tʃo: tsə	酢	⁻ ts ^h u
朝食	^ʃ xo: dza	花椒	^ʃ zɑ: ma
昼食	^ʃ nī tʃ ^h eʔ tʃa	卵	^ʃ gu ɲa
夕食	^ʃ gū	スープ	⁻ t ^h ā / ⁻ k ^h ja:
ミルクティー	^ʃ fiə dza	酒	^ʃ a rjaʔ
肉	^{-x} h ^a	湯	^ʃ tʃ ^h u k ^h ə:
赤身	^{-x} h ^a ^ʃ ɲjaʔ tu	茶	^ʃ tʃa
油	⁻ ɲō	タバコ	^ʃ to wa
植物油	⁻ nō	薬	⁻ mē
脂肪油	⁻ ts ^h ə:	ぶたの餌	^ʃ p ^h jaʔ wu
バター	^ʃ mɛ:	馬の餌	^{-h} ta tʃ ^h i:
脱脂粉乳	^ʃ to:	鼻タバコ	⁻ ɲa da
ヨーグルト	^ʃ xo	酒かす	^ʃ bo wā
チーズ	^ʃ tʃ ^h wa:	豆粉麵	^ʃ p ^h i

衣料装飾

糸	^{-h} koʔ pa	コート	^ʃ rɛ: gə:
布	^ʃ rɛ:	袈裟	^ʃ zē
絹	^ʃ tɛ: ^h ku:	衣服	^ʃ kə:
サテン	^ʃ kə: tʃ ^h ē	チュバ (長い袖の民族衣装)	^ʃ pə: tʃ ^h i
プル (分厚い生地 of 民族衣装)	^{-h} pu	襟	^ʃ lī dzə
^ʃ tuʔ		袖	^ʃ p ^h u ⁿ doʔ

ボタン ʼᶠdɔ ᶠdɔ
 ズボン ʼxʰa m̩bu
 スカート ʼm̩ɛʔ ᶠjoʔ
 スカーフ ʳgo ᶠtə / ʳgo rɛ:
 帽子 ʼxwɑ:
 ベルト ʼhke rjaʔ
 股引 ʼna ᶠtə
 靴下 ʼwa tsə
 靴 ʼhã
 ブーツ ʼzi ᶠta ʳzo rĩ
 シャツ ʼtsʰõ:
 起毛ジャケット ʼpja: tsʰaʔ
 ハンカチ ʼljaʔ rɛ: / ʼljaʔ ɛʰiʔ

櫛 ʼshõ:
 カーテン ʼrɛ: zu:
 装身具 ʼᶠdzẽ tɕʰa
 宝石 ʼno: bu / ʼrĩ m̩bo tɕʰe
 珊瑚 ʼtɕu ru
 トルコ石 ʼᶠzu
 真珠 ʼmu tiʔ
 象牙 ʼpa sʰo
 琥珀 ʼhpo: xʰe:
 イヤリング ʼᶠga: mo
 ネックレス ʼhkə ᶠtu:
 指輪 ʳdzu ᶠtu:
 ブレスレット ʼᶠde:

住居

枕 ʼᶠe ʳgo
 布団 ʼh̩tsa ᶠdẽ
 座布団 ʼᶠdẽ
 家 ʼkwõ m̩ba
 屋根 ʼkwõ ᶠtĩ
 宿屋 ʳdõ kʰõ
 土台 ʼh̩tsiʔ ᶠdẽ
 キッチン ʼtʰo: tsʰõ / ʼtɕa kʰõ
 階層建築 ʼkwõ m̩ba ʰtə: tsə tɕẽ
 階上 ʼkwõ ᶠtĩ
 階下 ʼkwõ ʳoʔ
 倉庫 ʼpõ ᶠdzəʔ / ʼᶠdzəʔ
 牛小屋 ʼpa kʰõ
 ぶた小屋 ʼpʰjaʔ kʰõ / ʼpʰjaʔ tsʰõ
 馬小屋 ʼhta ra
 羊小屋 ʼluʔ ra
 鳥小屋 ʼtɕa tsʰõ
 レンガ ʼsh̩a pʰjaʔ

瓦 ʼwa
 壁 ʼtɕõ
 丸太 ʼxʰĩ
 板 ʼxʰĩ leʔ
 柱 ʼko:
 門 ʼᶠgo
 門 ʼᶠgo tʰẽ
 玄関 ʼᶠdze: ᶠgo
 窓 ʼkã
 階段 ʼhke:
 梁 ʼᶠdo fiã
 たる木 ʼh̩tɕã / ʼh̩tɕã ᶠtĩ
 ステップ ʼᶠdo ᶠke:
 テント ʼku:
 牛毛テント ʼᶠda
 竹垣 ʼᶠgo ra
 庭 ʼᶠdõ ra
 トイレ ʼhsũ ᶠçəʔ

生活用具

もの ʼsh̩ə ra
 テーブル ʼtɕo: tsə
 いす ʼkuʔ ᶠtɕjaʔ
 ベッド ʼnɛ: tʰə

箱 ʼᶠgã
 キャビネット ʳtʰẽ ᶠgã
 入れ物 ʼᶠgã n̩õ
 石鹸 ʼtjaʔ tɕeʔ

芳香石鹼	ʼtjaʔ tʃeʔ	ふいご	- ^h puʔ
ガラス	-x ^h e ^{fi} go	吊りベルト	ʼtʃa lū
鏡	-x ^h e ^{fi} go	秤	ʼtʃi / ʼ ^{fi} dza ma
箒	-tʃ ^h jaʔ ma	升	-t ^h ə
明かり	- ^{fi} loʔ	お金	- ^{fi} ɣu:
蝋燭	ʼlo tʃu	資金	ʼma ^h tsa
薪	-x ^h i	利息	-k ^h u
炭	ʼs ^h ə fia	商品	ʼts ^h ō zoʔ
火打石	ʼne ^{fi} do	定規	ʼt ^h ə ^h tsə
火箸	ʼne ^h tʃjaʔ	針	ʼk ^h əwʔ
マッチ	ʼne x ^h i / - ^h tsa tʃaʔ	錐	ʼ ^m buʔ s ^h a
線香	^h pə:	釘	ʼ ⁿ dze: rə
ごみ	ʼkɛʔ ŋiʔ / ʼtʃ ^h i luʔ	はさみ	ʼtʃā ⁿ dzə
染料	-ts ^h ə:	はしご	- ^h kɛ:
かまど	ʼt ^h əʔ k ^h a / ʼt ^h a k ^h a	傘	ʼŋe ^{fi} duʔ / ʼtʃa: ^{fi} duʔ
鉄なべ	-t ^h ə	鎖	-k ^h uʔ / ʼ ^{fi} go k ^h uʔ
フライパン	ʼt ^h ə t ^h i:	鍵	ʼ ^{fi} de mi:
ふた	ʼko leʔ	車輪	ʼ ^ŋ k ^h o lo
ナイフ	ʼtə	棒	ʼ ^{fi} zuʔ pa / ʼpɛ ^{fi} ga
柄杓	^h ʃəʔ	鞍	- ^h ta ^{fi} ga
スプーン	ʼkow ^{fi} dəʔ	馬籠頭	ʼ ⁿ t ^h ū ^ŋ go
しゃもじ	^h ʃəʔ / ʼ ^{fi} dza ro	馬腹帯	- ^{fi} lo
木製椀	-x ^h i p ^h ə:	馬嚼子	ʼ ^h səwʔ
ボウル	ʼxo wu / - ^h ka ji:	あぶみ	ʼzəʔ
皿	ʼt ^h e: ba	蹄鉄	ʼ ^{fi} me: ^h tʃjaʔ
箸	-k ^h a t ^h u:	たづな	ʼ ^h səwʔ
瓶	ʼx ^h e: dā	鞭	- ^h ta ^h tʃjaʔ / - ^m ba ^h tʃjaʔ
ポット	ʼ ^{fi} dzā:	くびき	- ^{fi} na x ^h i
甕	ʼ ^{fi} dzā:	牛の鼻輪	- ^ŋ a ^h tʃu
壺	ʼ ^m be k ^h ā	ピンセット	ʼ ⁿ dzo: tsə
茶漉し	ʼtʃa ^h tʃjaʔ	糊	- ^h ʃə ma
魔法瓶	ʼtʃa dā / ʼts ^h a dā	めがね	ʼmiʔ x ^h e:
水がめ	ʼtʃ ^h u ^{fi} dzi:	印鑑	ʼt ^h e: tsə
バケツ	-tʃ ^h u t ^h ō	牛皮繩	ʼtʃa lū
木製盆	ʼ ^{fi} γō ^m ba	船	ʼtʃu
臼	ʼ ^{fi} goʔ ^h tū	電車	ʼxo t ^h e / ʼmə ^ŋ k ^h o:
杵	ʼ ^{fi} do ^h tū	飛行機	- ^{fi} nā tʃu
背負いかご	-s ^h o:	自転車	- ^h tʃjaʔ ^h ta
三脚	- ^h kwā s ^h ō		

その他道具

道具	ʼljaʔ tɕʰa
斧	ʰta rə
金槌	ʼʰo fia
のみ	ʰmbu lē
鋸	ʼsʰoʔ lə
やすり	ʼsʰo: ʰdɛ:
かんな	ʰmbu lē
墨斗	ʼʰiʔ tɕʰi:
のり	ʰdʒɛ: sʰa / ʼtɕo
スコップ	ʰtɕjaʔ kʰɛ
鍬	ʼʰō ʰba
鉄の鍬	ʼʰō ʰtɕjaʔ
鋤	ʰdʒu:
皮の袋	ʰdwa:
ガソリン	ʰlā ʰō
ディーゼル	ʼʰaj ju / ʰō
機械用油	ʰō
かつぎ棒	ʼʰjaʔ xʰi
くさび	ʼxʰi ʰdʒɛ:
縄	ʼtja:
肥料	ʼlɛ: ʰdʒɛ:
鎌	ʼso: ra
碾き臼	ʼtɕʰu kʰu:

織機	ʰtʰjaʔ tʰə
包丁	ʰta rə
投石器	ʼfiu: ʰdo
ほら貝	ʼtō gɛ:
矛	ʰdū
的	ʰmbɛ
鞆	ʼtə xʰuʔ
銃	ʼni ʰda / ʼpo:
弾	ʰde la
弓	ʰɣu
矢	ʰda
わな	ʰdʒa
火薬	ʼne ʰdʒi:
毒	ʼtuʔ
網	ʼlo ɕa
磨き粉	ʼljaʔ kʰu:
機械	ʰtʰu: tɕʰjaʔ
贈り物	ʼljaʔ ʰtjaʔ
ノート	ʰpə fio / ʼteʔ
キルト	ʼnɛ: gə:
マットレス	ʼnɛ: ʰdɛ / ʰdɛ
賞品	ʰa ʰtjaʔ / ʼtɕa ʰga

文化教育

文字	ʼzə gə
手紙	ʼzə gə
字母	ʰsə: ɕɛʔ
絵	ʼrə mo
本	ʰpə fio
紙	ʰxʰoʔ
ペン	ʰdɕə tʰu:
インク	ʰnjaʔ tsa
学校	ʼloʔ ʼta
学問	ʼjō dɛ
話	ʰkɛʔ tɕʰa
チベット語	ʼpəʔ ʰkɛʔ
チベット文語	ʼpəʔ ziʔ

名前	ʼmō
姓	ʼmō
記号	ʰtjaʔ
新聞	ʰtsʰa: ʰpe:
ニュース	ʰsa ʰdʒo: / ʰda
物語	ʰna ʰdū
伝記	ʰdū
ことわざ	ʰtā ʰpe
笑い話	ʼka tsʰɛ:
なぞなぞ	ʼkəw tsʰiʔ
歌	ʰɣɛ:
民謡	ʼla ʰɣɛ:
踊り	ʼto ʰtɕʰā

将棋	´miʔ mǎ	管家	- ^{fi} ne: mba
さいころ	-x ^h o	還俗僧	´ta loʔ
太鼓	- ^{fi} ŋa	施主	^{fi} zi ^{fi} daʔ
どら	^{ŋi} k ^h a: ^{fi} ŋa	茶の寄付	´mǎ dza
シンバル	^{fi} buʔ tɕ ^h ɛ:	魔術師	´ʔǎ ^{ŋi} tɕ ^h əʔ
ベル	-tɕō	占い師	´mo ba
竹笛	- ^{fi} li ^m bu	地獄	- ^{fi} ŋa:
笛	- ^{fi} li ^m bu	閻魔	- ^h xē ^{fi} dzə / -ʔa k ^h u tɕ ^h ə: ^{fi} dzɛ:
鈴	´tɕ: bu	寺	´la k ^h ɔ / ^{fi} gō ^m ba
ラッパ	- ^{fi} dza ^{fi} li	経堂	´la k ^h ɔ / ⁿ du k ^h ɔ
映画	- ^{fi} lo: ŋē	経院	´ta ts ^h ɔ
タンカ (チベット仏画)	t ^h ɔ k ^h a	護法神殿	^ŋ gō k ^h ɔ
お面	^m bjaʔ	静修室	ⁿ ts ^h ǎ k ^h ɔ
宗教	-tɕ ^h ə: luʔ	六字真言	´ma nə
宗派	´tuʔ ⁿ ta	燃灯祭	- ^{fi} ŋwǎ ^{ŋi} tɕ ^h əʔ
信仰	´tɕ? pa	焼香	- ^h sō
神仏	-la	宝の甕	´pō ^m ba
女神	-la mo	白塔	^{ŋi} tɕ ^h ə: tē
鬼	- ⁿ də	火葬	´ne lə ^h sɛ: fia
女鬼	ⁿ də mo	天葬	´tɕa ^h tō
悪魔	- ^{fi} duʔ	施食	- ^h to: ma
龍神	- ^{fi} lu	曼陀羅	- ^h tɕi: ^{ŋi} k ^h o:
仏陀	´s ^h ǎ ^{fi} dzɛ:	マニ石	´low tse
靈魂	- ^{fi} nǎ x ^h ɛ:	墓	´tu t ^h ə
魂	- ^{fi} la	仏像	- ^h ku ⁿ də
円寂	- ^h xɛʔ / ^h ku ⁿ ^h xɛʔ	バター灯	- ^{ŋi} tɕ ^h əʔ mə
天堂	-la ju:	カタ (祝福を表すスカーフ)	-k ^h a daʔ
来世	-ts ^h ə ⁿ tɕ ^h ə ma	護身符箱	^{fi} gə ⁿ fiu
輪廻	- ^{ŋi} k ^h o: wa	いけにえの動物	´ts ^h ə t ^h ɛ:
運	- ^h sə: ^{fi} də	生命樹	^{fi} gə ⁿ ŋwa / ^{fi} la x ^h i
縁	´ɛ:	呪文	- ^{ŋi} jaʔ
善行	^{fi} gə wa	お経	-tɕ ^h ə:
凶兆	- ^h tɕ: ŋē	数珠	´t ^h e fiǎ
ラマ	- ^{fi} la ma	仏像彫刻家	-la ⁿ zo
活仏	^h tɕ: ^h ku	金剛	^{fi} dɛ ⁿ dɕiʔ
僧院長	^{ŋi} k ^h ɛ ^m bo	天蓋	^{fi} dzɛ ⁿ ts ^h ɛ
僧侶	´tɕ:	マニ車	´ma nə ^{ŋi} k ^h o: lo
尼	´tɕo mo	布施	^{fi} zi ^m ba
ボン教	´pō ^m bo		

抽象物

中国	ʔō go	色	ʔts ^h ə: n ^o doʔ
地位	ʔko s ^h a	夢	- ^{fi} mə lā
権力	- ^{fi} wō tɕ ^h a	精神	- ^{fi} lo
生活	ⁿ ts ^h o wa	考え	- ^h sā ts ^h u:
給料	ʔp ^h oʔ	外見	ʔ ^{fi} zu ^h ta
分け前	^h ke fia	事情	ʔe: ka
工場	^{fi} zu dɔ	方法	ʔ ^h aw x ^h i:
市場	ⁿ ts ^h ō ra	性格	^{fi} dzuw ^{fi} djaʔ
税金	ʔ ^h je:	力	-x ^h uʔ / -x ^h eʔ
優待	ʔp ^h ē t ^h oʔ	命令	ʔ ^h ka
用途	- ^h çəʔ ^{fi} go	監獄	^h tsō k ^h ō
原因	^{fi} dzuw ⁿ ts ^h ē	うわさ	ʔ ^h a ^{fi} t ^h uʔ
答え	ʔē	罪	ʔ ^{ne} : ba
飢饉	ʔmuw ^{fi} ge	契約	ʔkē ^{fi} dza
苦しみ	^{fi} duʔ ^{fi} je:	裏地	ʔnō x ^h a
間違い	ʔne: ^{fi} t ^h u:	歯磨き粉	ʔ ^h o mō
危険	ʔ ^{ne} : k ^h a	裸足	^h kwō ^{fi} dzē
区別	ʔtɕ ^h εʔ pa	引き出し	ⁿ t ^h ē ^{fi} gā
空間	ʔpa: ts ^h ū	武器	ⁿ ts ^h ō tɕ ^h a
吉祥	- ^h ʔa x ^h i:	勝利	^{fi} dze: k ^h a
感謝	ʔ ^h a ʔo	国家	^{fi} dze: k ^h əwʔ
裂け目	ʔke: ^h suʔ	経験	ʔ ⁿ ā ⁿ ō
痕跡	^{fi} dzi:	会議	ʔ ^h e: xu / ʔ ^h oʔ ⁿ du
沈殿物	- ^{fi} ʔiʔ ma	距離	ʔpa: t ^h jaʔ
影	ʔ ^{fi} ʔ njaʔ	歩行	- ^h kwō t ^h ō

位置方角

方向	-tɕ ^h oʔ	外側	-tɕ ^h ə
東	-x ^h e:	内側	ʔnō
南	-ʔo	隅	ʔsu:
西	ʔnōʔ	先端	- ^h tsə mo
北	ʔçō	周り	ʔ ^h a: k ^h uʔ
中間	- ^h tɕuʔ k ^h ε / - ^h tɕuʔ	近所	ʔsu: ra
そば	ʔsu:	境界線	ʔ ^h a ⁿ ts ^h ū
左	^{fi} zi:	頂上	ʔ ^h tsə la
右	ʔō	上側	- ^h təʔ
前	- ^{fi} ō tɕ ^h oʔ	下側	ʔmεʔ
後	^{fi} dzaw tɕ ^h oʔ	上	- ^{fi} gō

下	ˈxə wu	上へ	ˈzɛ:
下の方	ˈxə wu	下へ	ˈmɛ:
高いところ	ˈhɪ	上半身	ˈkʰõ h̄tøʔ
上のほう	ˈŋø:	下半身	ˈkʰõ m̄ɛʔ
ふもと	ˈla h̄tsa / ˈhtso	端	ˈn̄tʰa
以上	ˈzɛ: tçøʔ	底	ˈxə wu
以下	ˈmẽ tçøʔ		

時間

時間	ˈtu: tsʰøʔ	2日	ˈtsʰe: pa ˈfi ɲi:
今日	ˈʔa ri	月	ˈndɔ:
昨日	ˈkɛ: h̄tsʰã	午前	ˈxoʔ pa
おととい	ˈkɛ: h̄tsã kẽ m̄bɛʔ	午後	ˈmjaʔ
さきおととい	ˈkɛ: ˈfi ɲi: nã m̄bɛʔ	1月	ˈndɔ: ˈtã m̄bo
明日	ˈnõ m̄bɛʔ	2月	ˈndɔ: ˈfi ɲi: pa
あさって	ˈfi nõ nã	12月	ˈndɔ: ˈhtçø: ɲi: pa
しあさって	ˈfi ɲi: nã	上旬	ˈtsʰe: ɲgo
今晚	ˈʔa nũʔ	中旬	ˈnda h̄tçi:
明日の晩	ˈshõ nũʔ	下旬	ˈnda ɲdzuʔ
昨日の晩	ˈndo shõ	誕生日	ˈhçɛ: tsʰe:
昼間	ˈnõ ˈfi gõ	年	ˈlo
朝	ˈxoʔ pa	年齢	ˈlo
正午	ˈɲi tçʰeʔ	最近	ˈʔa shõ
夜	ˈntsʰɛ ri	今年	ˈʔa lo
夜中	ˈntsʰɛ	去年	ˈna ni
真夜中	ˈntsʰɛ ˈnã tçʰeʔ	おととし	ˈfi ɲi ni lo
えと	ˈlo h̄tjaʔ	来年	ˈpa lã
(以下, 十二支の名称) ね	ˈtçwa:	再来年	ˈpa lã ˈfi ɲø
うし	ˈfi lõ	以前	ˈŋa ma
とら	ˈhtjaʔ	昔	ˈfi na ˈi ɲa: mo
う	ˈzø:	今	ˈʔa tsʰõ / ˈta h̄ta
たつ	ˈɲduʔ	未来	ˈma fiõ pa
み	ˈfi dɜ:	はじめ	ˈɲgo h̄tsuʔ
うま	ˈhta	月曜日	ˈfi za ˈnda wa
ひつじ	ˈluʔ	火曜日	ˈɲza ˈmi: mã
さる	ˈhtu:	春	ˈhtçøʔ ka
とり	ˈtça	夏	ˈfi za: kʰa
いぬ	ˈtçə	秋	ˈhtõ kʰa
ぶた	ˈphjaʔ	冬	ˈfi gũ kʰa
日	ˈtsʰe: pa	新年	ˈlo h̄sɛ:
1日	ˈtsʰe: pa ˈhtçiʔ	閏月	ˈnda ljaʔ

冬至	^{-fi} gũ nə ^{fi} doʔ	月食	ⁿ da ⁿ dzi
夏至	^{-fi} ʒa: nə ^{fi} doʔ	祭り	^ʔ tʷ: tɕ ^h ɛ
日食	^ʔ nə ⁿ dzi		

数字

一	^{-h} tɕiʔ	四十三	^{-fi} ye: ^h tɕɯ ^ʔ xe: ^h sã
二	^{-fi} ni:	五十	^{-fi} ŋã ^h tɕɯ
三	^{-h} sã	五十四	^{-fi} ŋã ^h tɕɯ ^ʔ ŋa: ^{fi} yə
四	^{-fi} yə	六十	^ʔ tʷ: tɕɯ
五	^{-fi} ŋwa	六十五	^ʔ tʷ: tɕɯ ^ʔ re: ^{fi} ŋwa
六	^ʔ tʷʔ	七十	^{-fi} dõ tɕɯ
七	^{-fi} dũ	七十六	^{-fi} dõ tɕɯ ^ʔ tõ ^{fi} duʔ
八	^{-fi} dʒɛʔ	八十	^{-fi} dʒɛ: tɕɯ
九	^{-fi} gɯ	八十七	^{-fi} dʒɛ: tɕɯ ^ʔ tɕa ^{fi} dõ
十	^{-h} tɕɯ	九十	^{-fi} gɯ ^h tɕɯ
十一	^{-h} tɕɯ ^h tɕiʔ	九十八	^{-fi} gɯ ^h tɕɯ ^ʔ ko ^{fi} dʒɛʔ
十二	^{-h} tɕo: ^{fi} ni:	九十九	^{-fi} gɯ ^h tɕɯ ^ʔ ko ^{fi} gɯ
十三	^{-h} tɕɯʔ ^h sã	百	^{-fi} dʒa
十四	^{-h} tɕɯ: ^{fi} yə	百一	^{-fi} dʒa rə ^{-h} tɕiʔ
十五	^{-h} tɕɛ: ^{fi} ŋa	百八	^{-fi} dʒa rə ^{-fi} dʒɛʔ
十六	^{-h} tɕɯ ^{fi} duʔ	百八十一	^{-fi} dʒa rə ^{-fi} dʒɛ: tɕɯ ^ʔ tɕa ^h tɕiʔ
十七	^{-h} tɕo: ^{fi} dõ	千	^{-h} tõ ^ʔ hjaʔ
十八	^{-h} tɕo: ^{fi} dʒɛʔ	万	^{-ʔ} hə
十九	^{-h} tɕɯ ^{fi} gɯ	十万	^m bõ
二十	^ʔ nə x ^h ɯ	百万	^ʔ ɕə wa
二十一	^ʔ nə x ^h ɯ ^{-h} tsa: ^h tɕiʔ	千万	^ʔ shə ja
二十八	^ʔ nə x ^h ɯ ^{-h} tsa: ^{fi} dʒɛʔ	一億	^ʔ tũ ɕ ^h u:
三十	^ʔ s ^h õ tɕɯ	半分	^ʔ tɕ ^h eʔ k ^h a
三十二	^ʔ s ^h õ tɕɯ ^{-s^ho:} ^{fi} ni:	第1	^ʔ tũ ^m bo
三十八	^ʔ s ^h õ tɕɯ ^{-s^ho:} ^{fi} dʒɛʔ	第2	^{-fi} ni: pa
四十	^{-fi} ye: ^h tɕɯ	兩/2	^ʔ to

数量詞

1 人	ʼmə ʰtɕiʔ	1 斤	ʰi dʒa ma ʼkō
1 碗	ʰka ji: ʰtɕiʔ	2 両	ʰsō ʼto
1 腔	ʰkʰoʔ pa	2 銭	ʼxo ʼto
1 ページ	ʼxʰoʔ leʔ	1 里	ʰtɕʰə lə ʰtɕiʔ / ʼlə wa: ʰtɕiʔ
1 本の草	ʰkō ʰtɕiʔ	1 尋	ʰndō mba ʼkō
1 粒の米	ʰi doʔ ʰtɕiʔ	1 尺	ʰtɕə tsə ʼkō
1 つかみの野菜	ʰpa wu ʼkō	1 咫	ʰtʰo ʼkō
2 つかみの米	ʰpa wu ʼto	1 [指の幅の単位]	ʼsə: ʼkō
1 杯	ʰpʰū ʰtɕiʔ	1 [肘の長さの単位]	ʰtʰu ʼkō
1 桶の水	ʰdā ʼkō	1 寸	ʼtsʰū ʼkō
1 碗のごはん	ʰka ji: ʼkō	1 元	ʼtɕ ʰtɕiʔ / ʰi do: mo ʰtɕiʔ
1 時間	ʼtɕʰu tsʰəʔ ʰtɕiʔ	1 角	ʰtō ʰtɕiʔ / ʰi go zə ʰtɕiʔ
1 輪の花	ʰkō ʰtɕiʔ	1 分	ʰka: ma ʰtɕiʔ / ʼkō
1 文	ʰtsʰiʔ ʰtɕiʔ	1 畝	ʰmū ʰtɕiʔ
1 そろいの靴	ʰhū tɕʰa ʰtɕiʔ	少しの間	ʰshə ku ʰtɕiʔ
1 対のウサギ	ʰtɕʰa ʰtɕiʔ	1 日	ʼnə wa ʰtɕiʔ
1 区画の道路	ʼtō pu ʰtɕiʔ	1 夜	ʼxjaʔ ʰtɕiʔ
1 節	ʰtsʰiʔ ʰtɕiʔ	1 か月	ʰndo: ʰtɕiʔ
1 日の旅程	ʼnə lā ʰtɕiʔ	1 年	ʼlo ʰtɕiʔ
片方の靴	ʼza ʰtɕiʔ	1 歳	ʼlo ʰtɕiʔ
1 口の食事	ʼtɕa tʰi ʰtɕiʔ	一生	ʼmə tsʰə ʰtɕiʔ
1 枚の布	ʼre: kʰa ʼkō	1 歩	ʰkwō mba ʼkō
1 かご	ʰsho: ʼkō	1 度	ʰtʰi ʰtɕiʔ
1 袋	ʰkʰuʔ ma ʼkō	1 声あげる	ʰkɕəʔ ʰtɕiʔ ʰtō
1 隊	ʼru kʰa ʰtɕiʔ	1 噛み	ʰkʰa ʼkō
1 列の家	ʰta: ba ʰtɕiʔ	いくらか	ʰkʰa xʰɛ: / ʰga ʰtɕiʔ
1 串の玉	ʰtɕʰə ʰko: ʰtɕiʔ	いくつか	ʰga ʰtɕiʔ
1 滴の油	ʰtʰiʔ pa ʰtɕiʔ	毎日	ʼnɑ: ʰta: ba
2 階	ʰtʰoʔ ʰtseʔ ʰni:	それぞれ	ʼrə rə
1 つの部屋	ʼkō miʔ ʰtɕiʔ	1 倍	ʰi dawʔ ʰtɕiʔ
1 瓶の酒	ʰxʰe: dā ʼkō	毎晩	ʼnō: ʼnōʔ nōʔ / ʼnōʔ ʰta: ba

代名詞

私	ʼŋa	あなたたち 2 人	ʼtɕʰəʔ ni:
私たち 2 人	ʼŋə ni:	あなたたち	ʼtɕʰəʔ kʰū
私たち	ʼŋa ku tɕə	彼 (彼女)	ʰkʰo
あなた	ʰtɕʰəʔ	彼ら 2 人	ʰku ni:
あなた (敬称)	ʰtɕʰəʔ	彼ら	ʼku kʰū

我々	ʔa ku tɕə / ʔa rā tsʰo	誰	ˀsʰu
我々 2 人	ʔa ku ni:	誰ら	ˀsʰu sʰu
皆	ʔsʰo ma	何	ʔkə rə
自分	ʔja n̄daʔ / ʔrō niʔ	どこ	ʔkɔ:
他の人	ʔmə ʔiye djaʔ	いつ	ʔnā
これ	ʔa rə	どのように	ʔkə n̄da
これら	ʔa kʰā	どれくらい	ʔkə zo
ここ	ʔa ku	いくつ	ʔkə zo
この辺	ˀʔa tɕʰoʔ	そのほか	ʔiye djaʔ
この 2 つ	ˀʔa ni ʔni ʔga	おのおの	ʔsʰo sʰo
このような	ʔa n̄da	一切	ʔtsʰo ma
あれ (近)	ʔwo rə	すべて	ʔtsʰo ma
あれら	ʔwo kʰā	今回	ˀtʰi ʔa rə
あの辺	ʔwo tɕʰoʔ	いつか	ʔtʰā rə / ʔtʰā n̄tʰā
あのような	ʔwo n̄da		

形容詞

大きい	ʔtɕə fio	空の	ˀtō m̄ba
小さい	ʔti ti	多い	ʔmō m̄bo
太い	ʔi bō m̄bo	少ない	ʔnō nō
細い	ʔtʰo:	四角い	ʔtu ʔiye:
高い	ʔtʰō m̄bo	丸い	ʔige: ʔige:
低い	ˀma fio	平たい	ʔleʔ leʔ
凸の	ʔi bō m̄bo	尖った	ˀmbuʔ mbuʔ
凹の	ʔkō kō	水平の	ˀkʰəʔ n̄ā m̄bo / ʔi dā fiō
でこぼこの	ˀm̄ba: rə m̄bu rə / ˀm̄ba m̄ba	おもての	ʔtō tɕʰoʔ
ˀm̄bu m̄bu		うらの	ʔi do: tɕʰoʔ
長い	ʔri m̄bo	命中した	ˀn̄tʰiʔ po
短い	ʔtʰō tʰō	偏った	ʔtɕoʔ tɕoʔ
遠い	ˀtʰjaʔ ʔri m̄bo	歪んだ	ˀtʰtɕʰo: po
近い	ˀtʰjaʔ ʔtʰō tʰō / ˀtʰjaʔ ʔne mo	横の	ʔtʰeʔ ʔtʰeʔ
中間の	ˀn̄d̄i fia	縦の	ʔiyū
幅広い	ˀku ʔzō m̄bo	まっすぐな	ʔtō m̄bo
狭い	ˀku ʔtoʔ po	曲がった	ʔkuʔ kuʔ
広々した	ʔjō m̄bo	曲がりくねった	ˀtɕjaʔ tɕjaʔ tɕoʔ tɕoʔ
狭窄の	ʔtoʔ po	黒い	ʔnjaʔ njaʔ
厚い	ˀn̄tʰuʔ po	真っ黒の	ˀnjaʔ tʰi tʰi
薄い	ˀsə fiu	白い	ˀhke: hke:
深い	ʔsow po	赤い	ˀme: ʔme:
浅い	ˀsə fiu	真っ赤の	ˀma: ʔdi ʔdi
満ちた	ʔkō	黄色い	ʔshe: she:

真っ黄色の	ˆs ^h e: tī tī	古い	- ^{fi} ni: ba
緑の	^{fi} dzɔ̃ k ^h u	よい	ˆja: po
青い	- ^ŋ ō ŋo	悪い	ˆxē ^m ba / ˆ ^{fi} du? po
真っ青の	- ^ŋ ō ŋ	弱い	ˆxē ^m ba
灰色の	- ^h ca ^h ca	高い	ˆkō ˆtə ^h o fio
明るい	- ^h se: po	安い	ˆkō -lā:
まぶしい	ˆwə? t ^h i t ^h i	育ちすぎの	^{fi} ge: po
暗い	ˆnja? p ^h u?	年老いた	^{fi} ge: po
重い	^{fi} dzi: po / ˆ ^{fi} dzə? po	若い	ˆlo tɕ ^h ō
軽い	ˆzō ^m bo	美しい	ⁿ dze: po
速い	ⁿ dzo? pa	醜い	- ^{fi} do? ˆxē ^m ba / - ^{fi} do? ˆŋē ^m ba
ゆっくりの	ˆkə le: / ˆtɛ: po	熱い	ˆts ^h a ^{fi} du?
早い	ˆŋa mo	寒い	ˆtō ^m bo
遅い	^{fi} dzu lə:	暖かい	ⁿ dzā ^m bo
鋭利な	- ^{fi} nō ^m bo	温暖な	ˆtō ^m bo
鈍い	- ^{fi} nō mɛ?	涼しい	ˆtō ^h si:
澄んだ	ˆtō ma	難しい	- ^h ka fiō
濁った	ˆŋō?	簡単な	ˆle: -lā:
太った	^{fi} dza: po / - ^{ts} hē ^m bo	芳しい	ˆxī ^m bo
肥えた	^{fi} dza: po	くさい	ˆtwa: ˆxē ^m ba / ˆtwa: ˆŋē ^m ba
やせた	- ^x h ^a - ^h kā ^m bo	おいしい	ˆxī ^m bo
乾いた	- ^h kā ^m bo	酸っぱい	- ^h ɕu: po
湿った	- ^{fi} lē ^m ba	甘い	- ^{fi} ŋe: po
濃い	ˆka: fiō	にがい	ˆka: mo
希薄な	ˆlə fiu	辛い	ˆk ^h a ts ^h a
密な	- ^{ts} h ^a ? ˆtā ^m bo	塩辛い	ˆts ^h a k ^h u
硬い	ˆ ^h sa kō	淡白な	ˆts ^h a ^{fi} dza?
軟らかい	- ^ŋ ə po	渋い	- ^h ɕu: po / ˆk ^h a: / ˆk ^h a fiō
粘つく	ⁿ dza ji	魚くさい	ˆt ^h ja? ^{fi} du?
つるつるの	ˆ ⁿ dzā ^m bo	脂っこい	ˆxē ^m ba lo?
ざらざらの	- ^h tsu? po	暇な	ˆk ^h ō ^m ba
滑る	ⁿ dje? ^{fi} da: ^{fi} dzo?	忙しい	ˆtwa:
きつい	ˆtā ^m bo	裕福な	- ^{ts} h ^u ? po
ゆるい	ˆlɛ: po	貧しい	ˆxē ^m ba / - ^{fi} wu: po
固い	ˆ ^h sa kō / - ^h tē ^m bo	清潔な	^h tsə fiā
乱れた	ˆno? po / - ^{fi} t ^h u? po	汚い	ˆhtso: pa
めちゃくちゃの	ˆtɕ ^h a rə tɕ ^h o rə	生きている	^h sē ^m bo
正しい	- ⁿ dji? / ˆre?	新鮮な	^h sa ^{fi} ba
誤った	ˆnɛ: ˆt ^h ū	死んだ	- ^x hə ro
真の	ˆŋo ma / ˆ ^{fi} dē ^m ba	明確な	- ^h se: po
にせの	^{fi} dzū ma	おいしい	ˆxī ^m bo
生の	^{fi} dzē ^m ba	聞きよい	ˆŋē mo
新しい	^h sa ^{fi} ba	見よい	ⁿ dze: po / ˆja: po

うるさい	^{-fi} da ʔtjaʔ	平凡な	^{-hk} uʔ hʔjaʔ ti
つらい	^{-h} ka le: k ^h aʔ	行儀のよい	^{-k} ha la nē / ^{-si} : nē
退屈な	^{-s} hē ʔmə ^h ce: pa	がんばった	^{-h} tsō ʔdɯ:
急ぎの	⁻ twa: tɕoʔ	かわいそうな	^{-ŋi} ʔdzə
色とりどりの	⁻ t ^h a t ^h a	うれしい	^{-fi} ga
賢い	^{-h} çō ^m bo	幸せな	^{-fi} de ^h ciʔ / ^{-h} ci: ʔpo
愚かな	^{-fi} lū ^m ba	平和な	^{-fi} de ⁿ dʒjaʔ
正直な	^{-fi} dē ^m ba / ^{-fi} dē t ^h uʔ	悲しい	^{-s} hē ʔduʔ / ^{-h} ço po
ずる賢い	^{-fi} jo ʔdzɯ	精通した	^{-ŋi} k ^h ɛ: pa
注意深い	⁻ xiʔ ts ^h aʔ	親切な	⁻ⁿ dza ^h tsə
和やかな	^{-k} ha ʔdzā ^m bo	嫌な	^{-s} hū ^m bo
傲慢な	⁻ ŋa ʔdzɛ:	単独の	^{-h} tçiʔ kə ^{-h} tçə ko
適当な	⁻ⁿ ts ^h ā ^m bo / ⁻ⁿ dji: po	崖の多い	^{-fi} zɛ: po
凶悪な	^{-h} tsē ^m bo	近所の	⁻ su: la
厳しい	⁻ tjaʔ po / ʔŋɛ: ma	まあまあの	⁻ ʔa la bə la
けちな	^{-s} hɛ: ʔa	珍しい	⁻ ja ⁿ ts ^h ɛ
まじめな	⁻ tō ^m ba		

動詞

愛する	^{-fi} ga	断食する	^{-ŋū} ʔnɛ: ʔsū
(～するのが) 好きだ	^{-fi} ga	強制する	^{-h} tsē ^{fi} zu
固定する	^{-h} tɛʔ	比べる	^{-fi} du:
淹れる	^{-h} kə:	閉ざす	^{-h} tsū
抜く	⁻ pi:	編む	⁻ la
耕す	^{-x} hɛ: ʔdzɔʔ	変わる	⁻ⁿ dzu: ʔdu:
整理する	^{-ts} hu ʔdjiʔ / ʔpā ʔdjiʔ	変える	^{-ts} hu ʔdzɯ:
負ける	⁻ p ^h ā	病気である	⁻ na
拝む	^{-tç} hjaʔ ʔmp ^h ɛ:	繕う	^{-l̥} ɛ ^m ba ʔdzɔʔ
引っ越す	^{-h} po	補修する	^{-l̥} ɛ ^m ba ʔdzɔʔ
助ける	⁻ roʔ ʔjeʔ	布施する	^{-fi} zī ^m ba ^{-h} tō
結ぶ	^{-ts} hu ʔdā	拭く	^{-h̥} tçhɛʔ
包む	^{-fi} də	拭き消す	⁻ p ^h ɛ: ʔde:
秘密を守る	^{-h} sō	なぞかけをする	⁻ ts ^h əʔ
保護する	^{-h} sū	答えを当てる	⁻ⁿ tɪʔ
満腹になる	⁻ dɯwō	裁断する	⁻ t ^h a / ^{-h} tçəʔ
抱く	^{-h} pō	踏む	^{-fi} dzə
掘る	^{-fi} yoʔ	参加する	⁻ xuʔ
むく	^{-h} xu	隠す	^{-fi} ba / ^{-h} kū
はがれる	^{-k} hjaʔ	搔く	^{-fi} de:
暗唱する	^{-fi} lo ⁿ dō	はさみ込む	⁻ⁿ dzuʔ
背負う	^{-k} hu:	縫い目を解く	^{-h} xiʔ

壊す	ˆmɛ: ʰxi? / ˉhɕja?	答える	ʰkʰɛ: lɛ̃
壊れる	ˆxi?	ぶつ	ˉfi dō
手で支える	ˉhɕɔ:	身振りで表す	lja? ʰda ˉfi zo / ˉhku ʰda
撒く	ˉhsə		ˉfi zo
味わう	ʰtwū ˉhta	狩をする	ˉfi ŋō ˉfi dzɔ?
弁償する	ˉhɕi ˉm ba ˉhɕɛ?	撃つ	ˉŋi ˉna ˉfi dzɔ?
歌う	ˉfi ɣɛ: ˉn ʰt̪ɛ̃ / ˉfi ɣɛ: ˉhtō	当てる	ˉpʰo?
騒ぎたてる	ˉh tsə? pa / ʰha ʰtsə? ˉfi dzɔ?	けんかする	ˉfi dzja? re: ˉfi go / ˉfi dō re:
炒める	ˉfi ŋo?		ˉfi go
けんかする	ʰha ri: ʰje?	散らかす	ˉhtɔ:
沈む	ˉhɕi / ˉnō	分ける	ˉn ʰt̪ō
量る	ˉn dzɛ: / ˉhɕja?	倒す	ˉhtɔ:
ほめる	ˉhtɔ? la	引いてくる	ˉlō
完成する	ˉn ɕu?	薪拾いをする	ˉx ʰi ˉn ʰt̪u
盛る	ˉfi lu?	賭ける	ˉx ʰo ˉfi dzɔ?
持ちこたえる	ˉts ʰə? / ˉt ʰej?	脱穀する	ˉmɛ: ˉn dzə
認める	ʰkʰɛ: lɛ̃	居眠りする	ˉfi nō lo?
清める	ˉtō ŋi? ˉtɕɛ?	あくびする	ˉha dzɔ̃ ʰje?
食べる	ˉn ʰt̪ɕha	しゃっくりする	ˉfi dja?
ほとぼしる	ˉp ʰɛ: ʰxɛ:	おくびを出す	ˉn ɕō ʰdja? ʰje?
持ち出す	ˉn dō / ˉts ʰu ʰtō	開ける	ˉk ʰa tɕə
タバコを吸う	ˉtō fia ˉn ʰt̪ɛ̃	稲光がする	ˉt ʰo? ˉfi dzɔ?
鞭打つ	ˉfi dō	雷が鳴る	ˉn ɕu? ˉfi ɕa
出る	ˉtɕə ʰə la ˉn ɕo	持ち歩く	ʰk ʰu:
取り出す	ˉts ʰu lō	戦争に行く	ˉfi mja? ˉn dzɔ̃ / ˉfi mja? ˉfi dzɔ?
日が昇る	ˉn ŋi: ˉx ʰɛ:	結び目を作る	ˉn di? kwa ˉfi dzɔ?
出てくる	ˉtō	くしゃみする	ˉru? pa ʰje? / ˉfi ɕi: pa
掘り起こす	ˉh kɛ?	ˉfi dzja?	
召し上がる	ˉn ʰt̪ɕə ʰə?	世話をする	ˉn tɕɛ fiā
着る	ˉtɕō	導く	ˉfi ʰt̪ə?
履く	ˉtɕō	(帽子を) かぶる	ʰkō
穴に通す	ˉn ɕɛ:	(頭巾を) かぶる	ˉh t̪ə
穴が開く	ˉpu?	身につける	ʰkō
穴を開ける	ˉpu?	生まれる	ˉk ʰo ʰt̪ɕō / ˉfi ʰt̪ō
伝承する	ˉfi dzu?	遅れる	ˉn go:
伝染する	ˉn gu:	さえぎる	ˉp ʰɛ ʰkja?
吹く	ˉh pu?	倒れる	ˉlo?
吹き飛ばす	ˉh pu?	倒す	ˉre: lo? / ˉh kɛ?
打つ	ˉfi dō	裏返す	ˉn go ˉn dzu? lo?
刺し傷が痛む	ˉfi ze:	着く	ʰje?
急ぐ	ˉh ku: ˉn de?	得る	ˉrja?
よじる	ˉh kɛ:	待つ	ˉfi gu?
間違う	ˉnɔ: ˉfi ʰu:	地が震える	ˉs ʰa ˉn gu:

つるす	ʼzɛ: ʰzɛjʔ	搾り出す	-ʰtɕuʔ
電気を消す	-ʰgo ʰdzɔʔ	搾る	-ʰyo
関心を持つ	ʼsʰɛ kʰu:	はさむ	-ʰtɕō
閉める	-ʰgo ʰdzɔʔ	覚えている	ʼtɛ
囲い込む	-ʰkjaʔ	預ける	-ʰtɕe:
管理する	ʼto dā ʰzo	送る	-ʰku:
灌漑する	ʰtō	うらやむ	ʼtʰjaʔ ʰdo ʰzo
跪く	-po: mo ʰtsuʔ	忌む	ʼkʰa ʰdzɛ / -ʼkʰa ʰtsa
転がる	ʰdɔ ʰloʔ ʰdzɔʔ	締めつける	-ʰtɕi
年越しする	ʼlo ʰsɛ: ʰtō	はさむ	ʼlō
渡る	ʰge:	選び出す	-ʰduʔ
恥ずかしがる	ʰŋo tsʰa	減らす	ʼpʰɛ ʰtʰə
怖がる	-ʰtjaʔ	はさみで切る	ʼta:
呼ぶ	ʰmbəʔ	語る	ʰxəʔ
叫ぶ	-ʰkɛʔ ʰdzɔʔ	落ちる	ʼpawʔ
溶接する	ʼtsa la ʰzo	交換する	ʰdzə re: ʰzo
飲む	ʰtʰū	交付する	ʼpʰɛ ʰtjeʔ / ʼzɛ ʰtjeʔ
適切である	-ʰdiʔ	交わる	ʼtoʔ po ʰdiʔ
閉じる	-ʰkʰa ʰdzɔʔ	水を引く	ʰluʔ
うらむ	ʰkʰə ʰdzɛ ʰzo	こげる	-ʰtsʰiʔ
悔いる	ʰdzəʔ pa ʰzo	噛む	ʰdɛʔ
こぐ	ʼtu ʰtō	教える	-ʼloʔ
描く	ʼtə	鳥が鳴く	ʼtɕa ʰkɛʔ ʰdzɔʔ
身ごもる	ʼtu: ʰkʰu:	猫が鳴く	-ʼlə ʰkɛʔ ʰdzɔʔ
疑う	ʼtoʔ pa ʼsa	ロバが鳴く	-ʼtɕu: ʰŋɛ:
払い戻す	-ʰɕi ʰmba ʰtɛʔ	馬が鳴く	-ʰta ʰtsʰɛ:
返却する	-ʰpʰɛ: ʰtɛʔ	牛が鳴く	-ʰkʰɛ: ma ʰŋɛ:
交換する	ʰdzə	犬がほえる	-ʼtɕə ʰsuʔ
振る	ʰzuʔ	ぶたが鳴く	-ʼpʰjaʔ ʰkɛʔ ʰdzɔʔ
帰る	-ʰtsʰu ʼloʔ	羊が鳴く	ʼluʔ ʰkɛʔ ʰdzɔʔ
帰らせる	-ʼloʔ	トラがほえる	-ʰtjaʔ ʰŋɛ:
思い出す	ʼtɛ	狼がほえる	-ʰɕō kʰu ʰŋu
答える	ʼlɛ ʰdzɔʔ	呼ばれる	ʼmā ʰmbəʔ
破壊する	ʼmɛ: xʰə	取り上げる	-ʼtɕə
破壊させる	-ʰŋōʔ	実がなる	ʰdɛ: mu ʰtʰjaʔ
できる	-ʰxʰɛ:	結氷する	ʼtɕəʔ rō ʰkʰi
混ぜる	ʼre: ʰsə	結婚する	ʼnɛ: ʰdiʔ
生きている	ʼsʰɛ:	ほどく	-ʰkʰa ʼpʰɛ ʰtɕe:
支える	-ʰso	お金を借りる	-ʰŋu: ʰtɕə
手に入れる	-ʰtʰoʔ	ものを借りる	ʼljaʔ tɕʰa ʰzɛ:
水で混ぜる	-ʰdzə	浸す	-ʰbō
集まる	-ʰsoʔ / -ʰtɕɛʰi:	禁じる	-ʰka ʰgoʔ ʰzo
積もる	ʼre: ʰsoʔ	浸す	-ʰtʰi

入る	^ʌ dɛ: ^ʌ dɔ / ^ʌ dzɔ:	年をとる	^ʌ gɛ:
びっくりさせる	^h tɔ?	疲れる	^h tɛ ^h ɛ?
びっくりする	^ʌ dɔ?	つなぐ	^ʌ ts ^h u ^ʌ t ^h u?
救う	^h ɕu?	量る	^ʌ ts ^h ɛ? ^ʌ dzi:
住む	^ʌ dɛ: ^ʌ nɛ:	乾かす	^h kā
挙げる	^h tɕja?	おしゃべりする	^h kɛ? tɕ ^h a ^h xə?
のこぎりで切る	^ʌ ʃo: lə ^ʌ dzɔ?	裂く	^ʌ gɛ:
完全にする	^ʌ dzɔ	ずぶぬれにする	^ʌ lɔ
巻く	^ʌ rɛ: ^ʌ dɔ:	流れる	^ʌ dɔ
縮む	^h ts ^h u: ^h kɔ	耳が聞こえない	^ʌ m ^h ba
掘る	^ʌ dɔ	抱きしめる	^ʌ rū
邪魔する	^ʌ gja?	漏らす	^ʌ sja?
邪魔させる	^h kja?	混乱する	^h tɔ?
開ける	^h tɕɔ	濾す	^h ts ^h ja?
沸く	^ʌ ʃk ^h ɔ:	転がす	^ʌ rɛ: ^h ko:
開く	^h x ^h ɛ:	積み重ねる	^h tsi?
運転する	^h tɔ	日が沈む	^ʌ ɲwā: ^ʌ nō? / ^ʌ dji?
始める	^ʌ go ^h tsu?	しびれる	^ʌ rɔ?
開墾する	^ʌ ʃa ^ʌ gɛ? ^h ts ^h ɛ?	叱る	^ʌ ʃi
切り倒す	^h tɕɔ?	埋める	^ʌ ba
切る	^h tɕja?	買う	^ʌ no
見る	^h ta	売る	^h tsɔ
見せる	^h tɪ	満ちる	^ʌ rɛ: kɔ
見える	^ʌ t ^h ɔ	ない	^ʌ mɛ?
医者に見せる	^ʌ nɛ: ^h ta / ^ʌ mɛ ^m ba la ^h tɪ	隠蔽する	^h kəw?
かつぐ	^ʌ zɛ: ^h tɕja?	燃え尽きる	^h x ^h ɔ
暖める	^ʌ gɛ	さえずる	^ʌ tɕa ^h kɛ? ^ʌ dzɔ?
ぬかずく	^h tɕja? ^m p ^h ɔ:	理解する	^h a ^ʌ ko
咳をする	^ʌ lwa: ^ʌ lɔ	触れる	^h tɔ?
渴く	^h ka ^h kɔ	研ぐ	^ʌ p ^h ɛ ^ʌ dɛ:
刻む	^h ko	粉をひく	^ʌ tja?
かじる	^ʌ dɛ?	つかむ	^ʌ ts ^h u lɔ
ほじくる	^ʌ dɔ	持っておく	^ʌ lɔ
ボタンをかける	^ʌ dɔ ^ʌ dɔ ^ʌ dzɔ?	搔く	^ʌ dɛ?
暇である	^h kɔ	枯れる	^ʌ nɔ?
泣く	^ʌ ɲu	絞る	^h ts ^h u ^h tɕɔ
眠たい	^ʌ nɔ: ^ʌ lɔ?	嘔吐する	^h ɕu?
引く	^ʌ t ^h ɛ	這って歩く	^ʌ dɔ
排泄する	^h tɕja ka ^h tɔ	山に登る	^ʌ rə nɔ ^ʌ dɔ / ^ʌ dzja?
辛い	^h ka ts ^h a	木に登る	^h x ^h ɪ lə ^ʌ dzja?
漏れる	^ʌ lɔ:	叩いて音を出す	^ʌ dɔ
来る	^h ts ^h u: ^ʌ fɔ	整列する	^ʌ pā: ^ʌ dji?
引っ張りあげる	^ʌ rɛ: lɔ	派遣する	^ʌ ɲja?

走る	^{-fi} dzu?	耐える	^{-hsē} / ^{-fi} zə? pa ^{-fi} go
茶を入れる	ʼtɕa ^{-fi} bō	なめす	^{-fi} ŋɛ?
賠償する	^{-h} ɕi ^m ba ^{-h} tə?	撒く	^{-h} to:
埋め合わせる	^{-fi} də?	小便する	^{-h} tō
膨張する	^{-fi} dzɛ: / ^{-fi} bō ^m bo ʼre?	播種する	^{-h} təw?
衝突する	^{-fi} dō	解散する	ʼtā
木を切る	^{-h} xja?	ゆるめる	^{-t} hə?
浮く	^{-fi} dī	掃く	^{-tɕ} hja?
ほとぼしる	^{-h} to?	殺す	^{-h} se? / ^{-h} tō
破れる	ʼtj:	ふるいにかける	^{-h} taw? / ^{-fi} dē
(さおが) 壊れる	^{-tɕ} hja?	日にさらす	^{-h} kā
(家が) 傷む	ʼxi?	日向ぼっこする	^{-fi} ge:
(碗が) 壊れる	^{-tɕ} hja?	稲光が走る	^{-fi} lo? ^m be
(碗を) 壊す	^{-h} tɕja?	傷つける	^{-fi} ma ^{-fi} zo
解剖する	^{-p} hɛ ^h xja?	相談する	ʼtə: ^{-fi} zo / ʼtə: ʼje?
いじめる	^{-t} hʉ? ^{ts} hə? ^{-h} ta?	上がる	ʼzɛ: ^h də
だます	^{-ŋ} go ^h ku: ^{-h} tō	射る	^{-fi} dzo? / ^{-m} p ^h ō
レンガで造る	^{-h} tsi?	射止める	^{-m} p ^h o?
乗る	^{-h} tɕa	伸ばす	^{-h} tɕō
起きる	ʼlō	伸びきる	⁻ⁿ t ^h ē
牽引する	⁻ⁿ t ^h ə?	にじむ	^{-s} hī
負う	^{-tɕ} hɛ?	成長する	ʼzɛ: ^h ɕe:
略奪する	⁻ⁿ t ^h o?	さびる	^{-h} tsa ^{-fi} dzo? / ^{-h} tsa ^{-p} hō?
叩く	^{-fi} dō	腫れ物が大きくなる	^{-fi} ma ʼtɕ ^h ɛ?
振り上げる	^{-h} tɕja?	産む	^{-h} ɕe:
詮索する	^{-h} kē	腹を立てる	^{-k} hō ^t hō ʼlō
切り刻む	^{-h} tu?	残される	^{-l} ja?
口づけする	^{-p} u ʼɕe?	昇る	^{-x} hɛ:
軽んじる	⁻ⁿ t ^h ō ^{tɕ} hō ^{-fi} zo	させる	^{-h} tɕu?
要求する	ʼxu	釈放する	ʼp ^h ɛ: ^h tō
取る	^{-ts} hʉ lō	試す	ʼts ^h ə? ^h ta ʼje?
娶る	⁻ⁿ t ^h ə?	である	ʼre?
行く	⁻ⁿ də	収穫する	^{-fi} ŋa
回復する	ʼtja?	受け取る	⁻ⁿ t ^h ə?
完全である	ʼts ^h ō	閉じる	^{-p} haw?
染める	^{-ts} hɛ: ^{-h} tso	防御する	^{-fi} də?
道を譲る	ʼlā ^{-fi} zu?	守る	^{-h} sō
温める	^{-ts} ha	髪をとく	^{-h} ta ^{-x} hə?
知り合う	ʼŋo ^x hɛ:	負ける	ʼp ^h ā / ʼx ^h ɛ:
投げる	ʼp ^h ɛ ^{-fi} zu?	顔見知りである	^{-fi} dzu: ʼzə?
溶ける	ʼxu	調理される	⁻ⁿ ts ^h ɛ:
溶かす	^{-fi} ɣu	熟れる	^{-m} ō
もむ	^{-fi} dzo / ʼlī	やせる	^{-x} hā ^{-h} kā

数える	ʔō ka ˊh̄tsə	知らせる	ˊfi da ˊh̄tō
ゆすぐ	ˊkʰa ˊh̄xi:	盗む	ˊh̄kuu ˊje?
衰える	ˊma ji ˊnā	投げる	ˊfi zu?
転落する	ˊsja?	吐く	ˊfi zu?
投げる	ˊfi zu?	押す	ˊm̄bu?
かんぬきをする	ˊfi go h̄tē ˊfi dzɔ? / ˊfi go ˊh̄tə?	口実を設けて断る	ˊkʰa ˊfi ʔja?
結びつける	ˊh̄tja?	退く	ˊtʰə nō ˊje?
眠る	ˊnɛ:	飲みこむ	ˊfi mi?
寝つく	ˊfi nē ˊlo?	引きずる	ʔu?
吸う	ˊnuu / ˊu dzɪ?	脱臼する	ˊtsʰi? ˊpu?
話す	ˊh̄xə?	背負う	ˊh̄ke:
裂く	ˊh̄tʰɛ:	掘る	ˊh̄ke:
死ぬ	ˊxʰə	切り出す	ʔə?
計算する	ˊh̄tsə	曲がる	ˊku?
砕ける	ˊxi?	曲げる	ˊgu?
傷つける	ˊh̄ɛə ˊxʰə:	終わる	ˊdzɔ?
錠をする	ˊfi də mi? ˊfi dzɔ?	遊ぶ	ˊh̄tse mje ˊje?
崩壊する	ˊfi di? / ˊlo?	忘れる	ˊfi dze?
踏みつける	ˊfi di?	違反する	ˊgi:
持ち上げる	ˊh̄tʰja?	餌をやる	ˊfi lu?
涙を流す	ˊfi mi: tʰu ˊxʰə:	におう	ˊnō
横になる	ˊnɛ:	尋ねる	ʔə
やけどする	ˊh̄se?	握る	ˊu dzə
逃げる	ʔə:	ふさぐ	ˊka h̄kəw?
物乞いする	ˊlō	吸い込む	ˊh̄tō
頭痛がする	ˊu go ˊna / ˊu go ˊfi ze:	慣れる	ˊkō xʰe:
蹴る	ˊfi do ˊfi dzō ˊlo?	洗う	ˊfi tʰu?
剃る	ˊfi ʔɛ:	好む	ˊfi ga
曇りである	ˊfi nā ˊnja?	目が見えない	ˊfi mi? ˊlō
晴れる	ˊfi nā ˊtō	下りる	ˊme: ˊdɔ
夜が明ける	ˊfi nā ˊh̄se:	産む	ˊfi tʰū
暗くなる	ˊmū tsʰu?	卵を産む	ˊfi gō
なめる	ˊfi dja?	雨が降る	ˊtʰa: ba ˊpɔw?
担ぐ	ʔja? pa ˊfi kʰu:	怖がらせる	ˊh̄tja? / ˊfi di?
選ぶ	ˊfi dā	陥没する	ˊfi di?
踊る	ʔo ˊfi tʰā / ˊfi ʔɛ: ˊfi tʰā	捧げる	ˊm̄pʰu:
跳ねる	ˊm̄pʰja?	慕う	ˊmō
脈打つ	ˊm̄pʰja?	信じる	ˊji: tʰe:
貼る	ˊpʰɛ ˊza:	思う	ˊh̄sā
聞く	ˊnē	思い出す	ʔē
聞こえる	ˊn̄tsʰə:	したいと思う	ˊh̄sā
止める	ˊn̄tsʰā ˊfi ʔa?	似る	ˊdʰa
		消化する	ˊh̄se: ˊxu

消える	ʼzɛ:	糊づけする	⁻fi za:
下る	ⁿdzjaʔ	立つ	lɔ
削る	ⁿyoʔ	引っ張って開く	ⁿdɔ
気をつける	ⁿzoʔ ⁿzoʔ ʼjeʔ	大きくなる	⁻hɛəʔ
笑う	ⁿga: ʼxʰə:	かさが増す	ⁿquʔ
書く	ʼtə	腹が張る	ʼre: / ⁻fi bɛ:
下痢する	⁻h xi:	火をつける	ʼnə ⁻xʰə:
目覚める	⁻fi nē ⁻sʰɛʔ	風邪を引く	⁻h tɕʰjaʔ
恥ずかしがる	ⁿgo tsʰa	召集する	ⁿtsʰoʔ
休む	ⁿɲɛ: ʰso ⁿdzɔʔ	探し出す	lɔ
学ぶ	ⁿzɔ	刺す	ⁿdū ⁿdzɔʔ
探す	⁻h tsɛ:	覆う	⁻h kəwʔ
押さえる	⁻fi nē	震える	ⁿgu:
粉にする	ⁿdɛ:	奪い合う	ⁿtʰoʔ re: ʼjeʔ
かゆい	ʼsa	蒸す	⁻fi lɔ ⁻h tso / ⁻h tso
育てる	⁻h so	知っている	⁻xʰe:
揺れる	⁻fi zuʔ / ⁿgu	織る	⁻h tjaʔ
揺する	⁻fi zuʔ	指す	ⁿdzuʔ ⁿtsuʔ
嘔む	⁻sʰo ʰtəwʔ	種をまく	⁻h təwʔ
掬う	⁻h tɕu	腫れる	⁻h tɔ
必要である	⁻fi gu:	煮る	⁻h tso
引き入れる	ⁿtʰəʔ	願う	ⁿmā lɔ ⁻h tɔ
頼る	⁻h tɛ	ひつつかむ	ⁿdzɔ
秘密にする	⁻h sɔ	振り返る	⁻kʰa ʰku:
勝つ	⁻kʰəʔ	角を曲がる	ⁿkuʔ ʰku:
迎える	⁻tsʰu ʰsu	移動する	ⁿkʰu:
抱擁する	ⁿdzɔ	移動させる	ⁿku:
泳ぐ	⁻h tɕi:	詰める	⁻h tɕuʔ
持っている	ʼzəʔ	追いかける	ʼtɕjʔ
いる	ʼzəʔ	準備する	ⁿtʰa ⁿdiʔ
存在する	ⁿɔ	捉える	ⁿdzɔ
出会う	ⁿtʰɛʔ / ⁻h uʔ	ついばむ	ⁿtʰu
賛成する	ʼtu: ʼjeʔ	行く	ⁿqo
めまいがする	ⁿgo zu: ⁿkʰu:	中に入る	ⁿdzɔ:
許可する	⁻tɕʰoʔ ⁿtɕʰɛ ⁻tʰoʔ / ⁻tɕʰoʔ	穴を開ける	⁻pʰuʔ
栽培する	ⁿtsuʔ	酔う	ⁿzə
いる	ʼzəʔ	座る	ⁿdɛʔ
増える	⁻kʰa nē	する	lɛ:
刺す	⁻h suʔ	夢を見る	⁻fi mə lā ⁻fi mə
刺しこむ	ⁿdzɔʔ	商売する	⁻tsʰɔ ⁿdzɔʔ
瞬きする	⁻fi miʔ tsʰuʔ ʼjeʔ	連れる	ʼroʔ ʼjeʔ
抽出する	⁻h tsjaʔ	仕方	lɛ: ʰtɔ
摘む	⁻h toʔ	証明する	ⁿdɛ ʰpɔ

その他の品詞類

のみならず	´mə ts ^h ɛʔ	一緒に	ˀ ^h ɲō:
～を除いて	´wo rə ´ma ts ^h ɛʔ / ´wo rə ´mĩ	必ず	´zē ^h tɕiʔ ´mĩ ^h tɕiʔ
ほとんど	´p ^h ɛ: tɕ ^h ɛ:	～もまた	ˀwā la
もちろん	ˀfĩō la	それから	´fio rē
たった今	´ʔa s ^h ō	再び	ˀwā la
本来的に	ˀ ^h tsa wa nɛ: / ˀ ^h tē nɛ:	少なくとも	´ma ^h a na
そして	´tō	～まで	´ʔa s ^h ō p ^h ɛ:
とても	ˀ ^h a tɕā	最後に	ˀ ^h t ^h a ma
まだ	ˀwā la	突然	´ts ^h ɛ: tsō ma tsō
今すぐ	´ʔa s ^h ō / ˀ ^h dʒo: pa		

参考文献

- 華侃 [Hua, Kan] 主編. 2002. 《藏語安多方言詞匯》. 蘭州: 甘肅民族出版社.
- 江荻 [Jiang, Di]. 2002. 《藏語語音史研究》. 北京: 民族出版社.
- 格桑居冕 [sKal-bzang 'Gyur-med]. 1985. 〈藏語巴塘話的語音分析〉. 《民族語文》第 2 期. pp.16–27.
- 格桑居冕・格桑央京 [sKal-bzang dByangs-can]. 2004. 《實用藏文文法教程 [修訂本]》. 成都: 四川民族出版社.
- Kitamura, Hajime. 1977. *Tibetan (Lhasa Dialect)*. Tokyo: Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa.
- de Nebesky-Wojkowitz, René. 1956. *Oracles and Demons of Tibet: The Cult and Iconography of the Tibetan Protective Deities*. 's-Gravenhage: Mouton.
- 西義郎. 1986. 「現代チベット語方言の分類」. 『国立民族学博物館研究報告』11 卷 4 号. pp.837–900 + 1 地図. doi: <https://doi.org/10.15021/00004359>
- 鈴木博之. 2005. 「チベット語音節構造の研究」. 『アジア・アフリカ言語文化研究』第 69 号. pp.1–23. <http://hdl.handle.net/10108/20212>
- 鈴木博之. 2007. 「甘孜州郷城県カムチベット語の方言特徴」. 『ニダバ』第 36 号. pp.17–26. <http://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00045548>
- 鈴木博之. 2011. 「四川・雲南境界部金沙江流域のカムチベット語における有気音の無気化現象」. 『ニダバ』第 40 号. pp.75–81. <http://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00045555>
- 鈴木博之. 2012a. 「カムチベット語 Sangdam 方言の音声分析とその方言特徴」. 『アジア・アフリカ言語文化研究』第 83 号. pp.37–58. <http://hdl.handle.net/10108/69336>
- 鈴木博之. 2012b. 「甘肅省甘南州卓尼県のカムチベット語方言について: 藏文対応形式から見た扎古録 [Bragkhoglung] 方言の方言特徴」. 『京都大学言語学研究』第 31 号. pp.1–23. doi: <https://doi.org/10.14989/182195>
- 鈴木博之. 2013. 「カムチベット語 sDerong-nJol (得榮徳欽) 方言群の諸方言における弱強型の韻律特徴と分節音に見えるその反映形」. 『地球研言語記述論集』5. pp.1–15. <http://id.nii.ac.jp/1422/00000854/>
- 鈴木博之. 2014. 「カムチベット語丙中洛 [Bodgrong] 方言の音声分析」. 『アジア・アフリカの言語と言語学』第 9 号. pp.153–193. <http://hdl.handle.net/10108/80349>
- Suzuki, Hiroyuki. 2016. “In defense of prepalatal non-fricative sounds and symbols: Towards the Tibetan dialectology”. *Researches in Asian Languages* 10. pp.99–125. <http://id.nii.ac.jp/1085/00002195/>
- Suzuki, Hiroyuki. 2017. “Suprasegmentals in Tibetic languages of the eastern Tibetosphere: From a geolinguistic perspective”. *Studies in Asian Geolinguistics* VII. pp.41–49. https://publication.aa-ken.jp/sag7_tone_2017.pdf
- 鈴木博之. 2018. 「カムチベット語芒康・江仲 [sMarling] 方言の方言特徴」. 『ニダバ』第 47 号. pp.41–49. <http://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00045563>
- 鈴木博之. 2021. 〈從地理語言学的角度看雲南藏語 /l/ 及 /j/ 的歷史發展〉. 鈴木博之, 遠藤光暁編《中国語言地理研究論文集》. pp.21–38. 府中: 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所. doi: <https://doi.org/10.15026/116769>

- Suzuki, Hiroyuki. 2022. *Geolinguistics in the Eastern Tibetosphere: An Introduction*. Tokyo: Geolinguistic Society of Japan. doi: <https://doi.org/10.5281/zenodo.5989176>
- 鈴木博之, 四郎翁姆, 才讓三周. 2022. 「ラロン・マ [Larong sMar] 語如美 [Rongsmad] 方言の語彙資料 (日英対照)」. 『言語記述論集』 14. pp.27–63. <http://id.nii.ac.jp/1422/00004410/>
- Suzuki, Hiroyuki, Sonam Wangmo, & Tsering Samdrup. 2022. “Connecting Southern Khams in geolinguistics: A brief survey on ‘fish’ and ‘pig’ beyond provinces”. *Studies in Geolinguistics* 2. pp.29–39. doi: <https://doi.org/10.5281/zenodo.7121496>
- Suzuki, Hiroyuki, Tsering Samdrup, Niangwujia (Nyingbo-Gyal), Jixiancairang (Chaksham Tsering), & Sonam Wangmo. 2019. “/fj/ in Amdo Tibetan: Descriptive and historical approaches”. *Journal of the Phonetic Society of Japan* 23. pp.76–82. doi: https://doi.org/10.24467/onseikenkyu.23.0_76
- 鈴木博之, 友珍. 2020. 「カムチベット語章納 [nGramsna] 方言の音声記述と語彙」. 『アジア・アフリカの言語と言語学』 第 14 号. pp.265–304. doi: <https://doi.org/10.15026/94525>
- Tashi Nyima & Hiroyuki Suzuki. 2019. “Newly recognised languages in Chamdo: Geography, culture, history, and language”. *Linguistics of the Tibeto-Burman Area* 42.1. pp.38–82. doi: <https://doi.org/10.1075/ltba.18004.nyi>
- Tournadre, Nicolas & Hiroyuki Suzuki. 2022. *The Tibetic Languages: An Introduction to the Family of Languages Derived from Old Tibetan*. Villejuif: LACITO Publications. (with the collaboration of Xavier Becker and Alain Brucelles for the cartography)
- Wylie, Turrell Verl. 1962. *The Geography of Tibet according to the 'Dzam-gling-rgyas-bshad: Text and English Translation*. Roma: Istituto Italiano per il Medio ed Estremo Oriente.
- 《西藏百科全書》總編輯委員會 [Xizang Baikéquanshu Zongbianji Weiyuanhui] 編. 2005. 《西藏百科全書》. 拉薩：西藏人民出版社.
- 張濟川 [Zhang, Jichuan]. 2009. 《藏語詞族研究—古代藏族如何豐富發展他們的詞匯》. 北京：社會科學文獻出版社.
- 朱曉農 [Zhu, Xiaonong]. 2010. 《語音學》. 北京：商務印書館.

[付記]

筆者による現地調査については、日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (A) 「チベット・ビルマ語族の繋聯言語の記述とその古態析出に関する国際共同調査研究」 (研究代表者：長野泰彦, 課題番号 16H02722) および日本学術振興会科学研究費補助金若手研究 (A) 「チベット文化圏東部の未記述言語の解明と地理言語学的研究」 (研究代表者：鈴木博之, 課題番号 17H04774) の援助を受けている。